

広報

朝来

あさご

4

2018 / April

NO.157

今月の主な内容

平成30年度 朝来市の予算	2
市政フラッシュ	8
まちのわだい	12
情報掲示板	14
市職員の人事異動	22



あなたはまちの未来
ASAGOiNG

漆でつながる 深い縁

今月のASAGOiNGな人

あずま ひでお
東 日出夫さん (関連記事 31 ページ)



第3回朝来市議会で平成30年度の施政方針を述べる多次勝昭市長(2月27日)

朝来市の平成30年度予算

予算総額

307億5,670万円

一般会計	205億3,000万円
特別会計	90億2,530万円
企業会計	12億140万円

平成30年度の朝来市の予算案が、3月27日の第3回朝来市議会定例会で可決されました。今年度の一般会計予算は、205億3千万円。特別会計・企業会計をあわせた予算総額では、307億5千670万円です。

市では、この予算をもとに、第2次朝来市総合計画で掲げる、未来へつなぐ兵庫中央交流都市「あなたが好きなまち・朝来市」を目指して、各種施策に取り組んでいきます。

今月の広報では、多次勝昭市長の平成30年度施政方針と、平成30年度予算の主な内容についてお知らせします。

平成30年度 朝来市の予算

未来へつなぐ兵庫中央交流都市「あなたが好きなまち・朝来市」を目指して

■予算についての問い合わせ先 財務課 ☎(672)6118

施政方針(要旨)

引き続き人口減少対策に取り組みます

朝来市が抱える最大の課題は、人口減少対策です。第2次総合計画では、全国に先駆けて、人口減少を市政運営の最重要課題として位置付け、この問題に対応するため少子高齢化対策、定住移住促進、子育て支援、企業誘致等の対策に全力で取り組んでいるところです。

しかしながら、人口減少のスピードは、想定を超えて進行し、人口減少・人口構造の変化は予断を許しません。将来にわたり持続可能な朝来市であるためには、定住人口の維持、生産年齢人口の維持確保に向けた取り組みをはじめとして、なお一層の朝来市の魅力度アップにつながる諸施策の実効性を高め、進行する人口減少の波を克服しなければなりません。そこで、こうした動向を踏まえながら検討してきました第2次総合計画後期基本計画では、「社会減を抑制」、「自然減を抑制」、「安心して暮らせるまちの仕組みづくり」の3つの視点に立脚して計画案を取りまとめています。

この後期基本計画案を基に、朝来市を自分たちの子ども、そしてその次の子どもたちへと未来世代につないでいくことを重視し、未来社会に責任を持った市政運営を進めるとともに、個別施策の事業化に際しましては、市民の皆さまにもこの視点や方向性をご理解いただき、思いを共有していただけるよう、事業展開を図っていきます。

朝来市の将来像、未来へつなぐ兵庫中央交流都市「あなたが好きなまち・朝来市」は、人が集まって、留まるまちが活気があって、住みよい(住み続けたい)まちであるとともに、訪ねてみたいまちでもあり、地域の人も、地域外の人も、好きなまちであるという意味が込められています。そのことを要約するキーワードは「交流」です。

観光交流、文化交流、経済交流などさまざまな交流、それらの交流を通じて移住定住につなげていく。朝来市が人口減少を抑制し、持続可能な地域として、そして自治体であり続けるために、「交流」をまちづくりの基軸とした市政運営を行い、未来世代へつないでいく取り組みを引き続き進めていきます。

「住みたい 住み続けたい 交流のまちづくり」

朝来市における人口減少を食い止めるために、「いかに社会減を抑制するか」という取り組みです。

人口流入の増加を目指し、朝来市の魅力を市外に積極的に発信し、より一層の移住者増を目指すとともに、移住した後の丁寧な支援によって、定着を図ります。

また、人口流出を食い止めるため、子ども世代から、朝来市の魅力の認識を深め、現代社会への対応力を高め、大人になってからのふるさとでの起業や就業につなげるため、ふるさと教育・ICTなどの最先端の教育・キャリア教育など、各世代に応じた人材育成を進めます。

そして、朝来市を選んで住んでくれた人、朝来市で暮らすことを決めてくれた若者を地域に根付いてもらうための支援や起業等の支援のほか、地元資源を活用した産業振興など、朝来市ならではの仕事づくりと安心して仕事ができる環境づくりを進めます。

具体的な事業としては、生野鉦山・明治150年記念事業を展開するとともに、日本遺産関係係事業と連携し、観光振興を図ります。竹田城跡の安定した観光地化を目指し、新たな集客プロモーションの展開や急増する外国人観光客に対するインバウンド対応を図ります。

シビックプライドを育み、朝来市で活躍する「人財」を育成する「ASAGO i N G 人財育成プロジェクト事業」については、さらに推進します。岩津ねぎ等の地域資源の生産性や付

加価値を高めるほか、営農指導等によって農業の担い手を育成し、あわせて若者世代の移住定住を促進する「住みたい田舎移住促進プロジェクト事業」を推進します。

朝来市での暮らし方や新しい価値創造の紹介、ライフスタイルの提案など朝来市の魅力発信のほか、空き家バンクや定住促進住宅などを通じた移住定住を促進します。

経済成長戦略の後期戦略の策定を行うほか、あさひ元気産業創生センターを窓口として地元企業や起業家への販路開拓や技術開発等の相談・支援を行います。ジョブサポートあさひによる就職相談や就職活動支援のほか、市内企業の人材確保や若年者の地元就職を目的に奨学金返還応援企業支援事業を創設します。

「未来を担う若者世代を 育むまちづくり」

加速する人口減少、とりわけ自然減を抑制していくために、生まれる子どもの数、いわゆる人口の自然増を増やそうという取り組みです。

まずは、男女の出会いの場を創出するとともに、その若者たちがいざれ家族を持つ、そして安定した見通しを立てることができると就業の確保に努めます。

次に、女性が安心して出産できる環境を整えるために、周産期医療体制、不安を抱える産前産後の保護者への相談体制等の充実を図ります。

そして、安心して子育てができる環境を整えるために、女性の社会参画の推進、出産後すぐに仕事に復職できる環境づくり、経済的な支援拡充、こども園から

連なる一連の教育体制構築などを進めます。

具体的な事業として、若い男女の出会いを支援する出会いサポート事業や婚活イベントを、地域、企業、社会福祉協議会等と連携しながら推進します。

妊娠期から子育て期における総合相談窓口である「子育て世代包括支援センター」に加え、妊娠・出産から子育てにわたる切れ目のない支援として、産後ケア事業や産前・産後サポート事業を行います。

県内でも低料金で設定している保育料について、平成29年度から3歳～5歳の2号認定の子どもの保育料をさらに25%軽減していますが、平成30年度も引き続き保育料軽減を継続します。また、0歳から中学校3年生までの子どもの通院・入院医療費の無料のほか、高校生の入院医療費の無料についても継続します。

小学校での英語の教科化の先行実施を行うほか、中学校、高等学校の指導内容の高度化に対応するための英語教育強化支援事業を推進します。

また、ASAGO i N G ゼミ U 18 事業の新たな展開として、中高生が身近な場所で自由に参加し、自由に活動ができる、家庭と学校以外の居場所づくりをすることで、地域の大人とつながり、対話や実践活動する機会づくりを推進します。

「地域で支えあい安心で つぎの世代を育むまちづくり」

いつまでも健康で長生きできる社会を実現し、人口のいわゆる「自然減」を抑制し、あわせて持続可能な地域社会を実現しようとするものです。

まずは、65歳以上の地域住民を、若者が安心して家族を持ち、子育てができる地域社会を下支えする「地域を支える世代」と捉え、就業や社会貢献活動、地域貢献を「生きがい」として捉えられる意識の高揚に努めるとともに、65歳以上の地域住民による多様な活躍の場づくりを図ります。

また、いつまでも健康で暮らしていただけるための環境づくり、健康意識の普及啓発を行います。

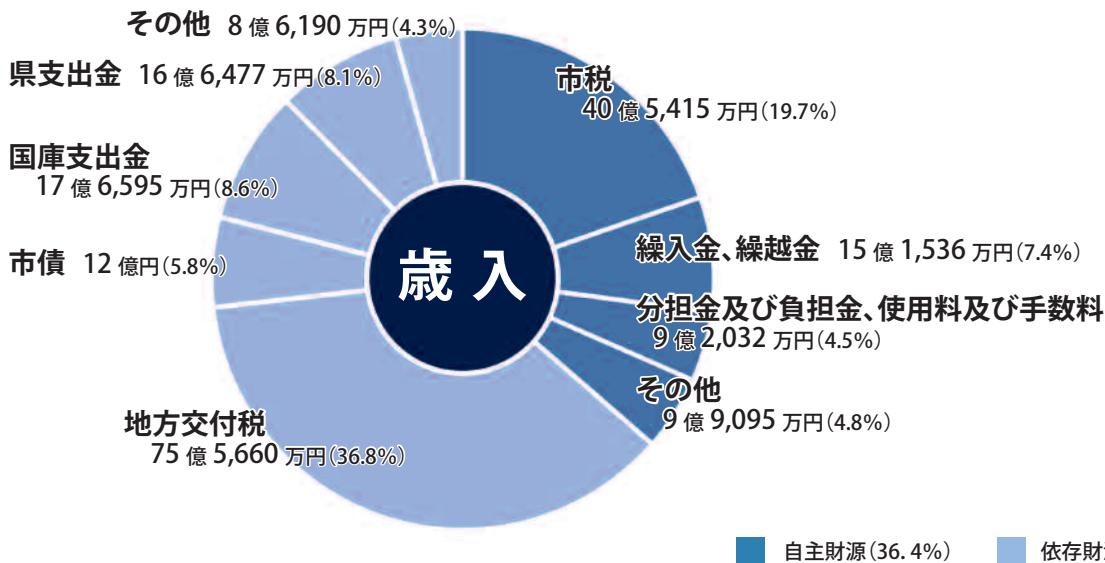
具体的な事業では、健康づくり推進事業として歴史文化等の地域資源を生かしたウォーキング環境づくりのほか、食の健康に着目した健康食の開発に努めます。また、運動の習慣化や健康的な生活習慣の実践のため、地域や事業所とも連携した健康づくりポイント事業も継続します。

65歳以上の皆さんの健康や生きがいづくりを支援するとともに、介護予防や寝たきり予防、適切な介護サービス受けられる地域ぐるみの支援など、住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らしていただけるまちづくりを目指します。

人口減少、少子高齢化などに伴い必要性が高まる安全・安心の確保のため地域自治協議会の役割はますます重要となつてきます。次の5年・次の10年の地域の状況を見通し、地域住民による地域経営の拠点となるための転換を図れるよう活動支援をしていきます。

長期的な視点で地域社会を見据え、市民全体の長期的な健康づくり、若者世代から高齢者までの幅広い年齢層による地域全体での「総働」による地域づくりを促進します。

歳入



平成30年度 予算の概要

一般会計予算の概算について紹介します

一般会計予算

◎歳入

市税のうち、軽自動車税は新税率への移行台数が増加することなどで若干の増を見込む一方、固定資産税は土地・家屋については評価替えの影響など、償却資産については減価償却の影響などによる減額を見込んだ結果、市税全体では、前年度より4千530万円少ない40億5千415万円としています。

地方交付税は、地方財政計画では20%の減となつていますが、普通交付税は、合併算定替の特例による増加分が5割に縮減されることなどを考慮した結果、前年度と比較して1億9千840万円減の68億660万円を予算措置しました。

特別交付税は、7億5千万円を予算措置し、地方交付税総額では前年度より9千840万円少ない75億5千660万円としています。

市債は、臨時財政対策債発行可能額の縮減などによって、前年度に比べ、7千520万円減の12億円を予算措置しました。

歳入の確保については、地方財政計画等に基づき、適切に予算措置をしていますが、なお不足する5億4千万円については、財政調整基金から繰り入れることで、収支均衡を図る予算としています。

■会計別内訳

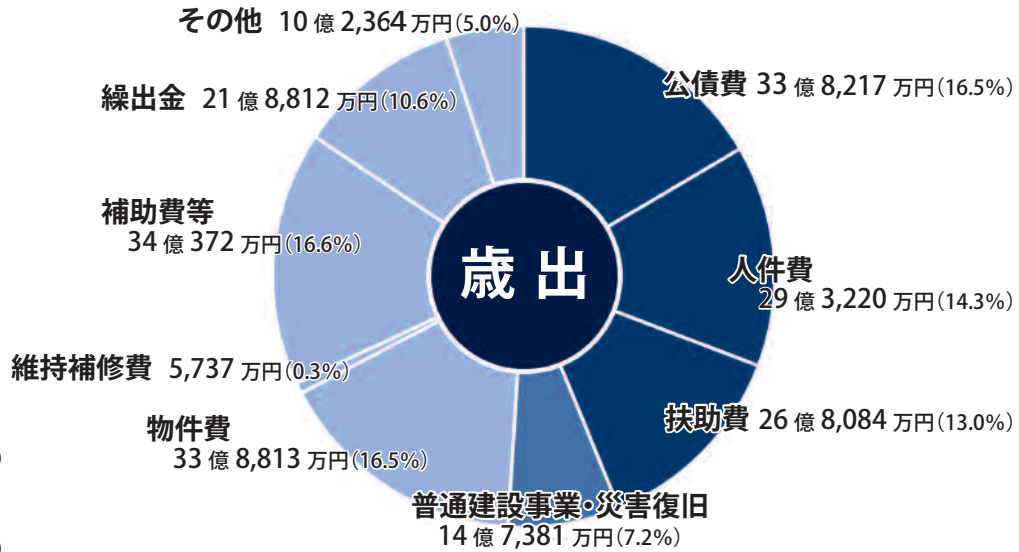
一般会計	205億3,000万円
特別会計 等	102億2,670万円
住宅資金貸付事業	140万円
国民健康保険	33億3,600万円
宅地開発事業	1,450万円
休日診療所	1,350万円
下水道事業	13億6,490万円
介護保険	38億1,200万円
後期高齢者医療	4億7,470万円
財産区	830万円
(企)水道事業	11億9,137万円
(企)工業用水道事業	1,003万円
合計	307億5,670万円

一般会計は、高齢者や児童の福祉の充実、小・中学校や生涯学習の振興、道路の維持・整備、ごみ処理、農林業や商工業の振興など市の主な仕事に使われる会計で、行政サービスの大部分をまかっています。

平成30年度の一般会計予算は、205億3千万円と、昨年度と比較して0.2%の減に、特別会計と企業会計を加えた予算総額では、307億5千670万円と、昨年度から2.4%の減となっています。

一般会計

歳出



【用語の説明】

- ◆公債費 市が借り入れた借金の元利償還金
- ◆扶助費 生活困窮者、高齢者、児童、心身障害者等に対して行っているさまざまな支援に要する経費
- ◆物件費 賃金、燃料費、光熱水費、通信運搬費、備品購入費、委託料など
- ◆補助費等 報償費、助成金や一部事務組合への負担金など
- ◆繰出金 国民健康保険や介護保険など、一般会計から特別会計へ支出される経費

◎歳出
義務的経費（地方自治体の経費のうち、支出が法令などで定められ、任意に削減できないもの）のうち人件費は、職員数は大きく変わりませんが、職員の年齢構成、選挙事務にかかる人件費の減少などの影響によって1.1%の減となりました。扶助費は、生活保護扶助費給付事業費は減額となったものの、障害者自立支援給付費、障害児福祉サービス給付費等が増額となったため、前年度と比較して0.5%の増となりました。補助費等は、南但広域行政事務組合負担金、公立豊岡病院組合分賦金及び特別負担金が大幅に増額となったため、前年度と比較して10.1%の増となりました。公債費は、繰上償還を実施してきたことなどによって前年度と比較して4.1%の減となりました。投資的経費（施設の建設など社会資本の整備に使われる経費）では、市営住宅整備事業、定住促進住宅整備事業などを実施するものの、幼保一元化施設整備事業、土づくりセンター整備事業、公民館施設整備事業などの減によって、前年度と比較して19.7%の大幅な減となりました。

市民一人当たり支出 661,811円

福祉の充実	165,745円
借金返済	118,700円
行政の運営	106,839円
道路・都市計画	72,256円
医療・ゴミ処理	66,039円
教育文化スポーツ	46,421円
農林業の振興	37,822円
消防	23,636円
商工観光の振興	22,898円
その他	1,455円

※一般会計

※市民1人当りは、1月末現在の人口31,021人で算出しています。

■基金の状況

財政調整基金	35億6,015万円
減債基金	9億782万円
その他特定目的基金	44億8,513万円
合計	89億5,310万円
市民1人当たり	28万8,614円

※一般会計・平成30年度末残高見込み

■市債現在高の状況

平成29年度末残高見込額	271億7,183万円
平成30年度市債発行予定額	12億円
平成30年度元金償還見込額	34億7,051万円
平成30年度末残高見込額	249億132万円
市民1人当たり	80万2,725円

※一般会計

平成30年度

予算の特徴

今年度予算の主な事業とその予算額を紹介します

平成30年度は、第2次朝来市総合計画後期基本計画の初年度となります。

後期基本計画は、人口の社会減の抑制、自然減の抑制、そして朝来市の未来を創造するために長期的な視点で人口減少社会に備えるという3つの視点で策定しています。

この朝来市を自分たちの子ども、そしてその次の子どもたちへと未来世代につないでいくために、平成30年度は、次の取り組みを柱とした施策を実施していきます。

◎「住みたい住み続けたい交流のまちづくり」

◎「未来を担う」

若者世代を育むまちづくり

◎「地域で支えあい安心で

くらしを暮らしをまかすまちづくり」

平成30年度予算の基本方針

平成30年度予算は、次の5つの基本方針に基づき編成しています。

I 好きなまちで働く ⇒ 社会増の促進

雇用、産業創出に重点を置きながら、他地域からのU・I・Jターなど、移り住んでみたいまちづくり施策に取り組んでいきます。

- | | |
|-----------------------------------|--------------------------|
| ①日本遺産活用／生野鉱山・明治150年推進事業…6,023万3千円 | ⑮街なみ環境整備事業……………8,582万9千円 |
| ②朝来市創生推進人財育成プロジェクト事業…5,488万8千円 | ⑯黒川地域等活性化事業……………83万6千円 |
| ③住みたい田舎移住促進プロジェクト事業…5,151万9千円 | |
| ④定住促進対策事業……………6,391万円 | |
| ⑤出会いサポート事業……………240万円 | |
| ⑥観光交流キャンペーン事業……………900万円 | |
| ⑦企業誘致促進事業……………189万9千円 | |
| ⑧奨学金返還応援企業支援事業……………100万円 | |
| ⑨但馬食肉センター施設改修事業……………2,725万4千円 | |
| ⑩農業機械導入支援事業……………750万円 | |
| ⑪夜久野高原開発事業……………1,725万円 | |
| ⑫住宅土砂災害対策支援事業……………1,148万3千円 | |
| ⑬空き家等対策事業……………176万9千円 | |
| ⑭定住促進住宅整備事業……………8,482万円 | |



日本遺産の活用をさらに進めます ▲

II 好きなまちでエコライフ ⇒ 社会減の抑制

安全、環境、医療等の居住環境の充実に重点を置きながら、住み続けたいまちづくり施策に取り組んでいきます。

- | |
|--------------------------------|
| ①路線バス等生活交通利用促進事業……………2,785万3千円 |
| ②犯罪被害者等支援事業……………60万円 |
| ③防犯カメラ設置事業……………140万円 |
| ④Jアラート(全国瞬時警報システム)更新事業…295万4千円 |
| ⑤(仮称)坂根公園整備事業……………5,005万円 |
| ⑥重要文化的景観の保存活用事業……………800万2千円 |
| ⑦竹田城活用まちづくりプログラム事業…1,159万8千円 |
| ⑧竹田城跡保存整備事業……………1,557万円 |
| ⑨埋蔵文化財センター特別展事業……………273万8千円 |



公共交通機関の維持・確保と利用促進を図ります ▶

Ⅲ 好きなまちで子育て ⇒ 自然増の促進

出産、養育、教育等の子育ての充実に重点を置きながら、安心して子どもを育てられるまちづくり施策に取り組んでいきます。



▲ 未来を担う元気な子どもはまちの活力

- ①妊婦健康診査費助成事業……………2,348 万 1 千円
- ②特定不妊・不育症治療費助成事業……………315 万円
- ③妊娠・出産包括支援事業……………195 万 8 千円
- ④新生児聴覚検査費助成事業……………105 万円
- ⑤3歳・4歳・5歳の保育料軽減事業……………2,574 万 4 千円
- ⑥生野こども園給食調理室改修事業……………4,200 万円
- ⑦放課後児童対策事業……………2,097 万 3 千円
- ⑧外国語教育先行実施事業……………343 万 7 千円
- ⑨ICT支援員配置事業……………194 万円
- ⑩中学校特別教室 空調設備整備事業……………880 万円

Ⅳ 好きなまちで生涯現役 ⇒ 自然減の抑制

生きがい、健康、福祉等の充実に重点を置きながら、元気で長生きできるまちづくり施策に取り組んでいきます。

- ①健幸づくり推進事業……………735 万 2 千円
- ②手話施策推進事業……………60 万 2 千円
- ③インフルエンザ予防接種事業……………4,008 万 8 千円
- ④高齢者活力創造センターエレベーター設置事業…250 万円
- ⑤朝来老人福祉保健センター改修事業……………334 万円
- ⑥公立豊岡病院組合特別負担金……………2 億 3,100 万円
- ⑦国民健康保険事業(都道府県単位化)…33 億 3,600 万円
- ⑧介護保険事業……………38 億 1,200 万円



いつまでも健康でいきいきと暮らせる朝来市のために ▶

Ⅴ 好きなまちでいつまでも ⇒ 長期的な視点で 人口減社会に備える

地域自治協議会など地域力を高め、維持する取り組みを支援するとともに、徹底した行財政改革を進め、今より人口が減っても持続可能な地域づくり、まちづくりに取り組んでいきます。



- ①地域協働推進事業(地域おこし協力隊の配置)…2,490 万 8 千円
- ②マイナンバー制度推進事業……………314 万円
- ③ふるさと寄附金事業……………3 億 8,000 万円
- ④行政マネジメント事業(総合計画の進行管理・行財政改革の推進・公共施設再配置の取組)……………903 万 8 千円

◀ 活躍中の地域おこし協力隊員

竹田城跡 今シーズンが開幕

市は、3月1日、竹田城跡の山開きを行いました。

当日は、午前8時の入城開始にあわせ、甲冑やお姫様の衣装を身に着けた職員が開山セレモニーを実施。さっそく訪れた観光客の皆さん先着50人に、この1月に伐採された南千畳のマツの木から作られた、記念のプレートを手渡しました。

開山は、来年1月3日までの予定で、観覧時間は次の通りです。

- ◎5月まで・午前8時～午後6時（4/3～4/15は午後9時まで）
- ◎6～8月・午前6時～午後6時
- ◎9～11月・午前4時～午後5時

市道・立雲峡線が全線供用開始 都市再生整備計画事業が完了

3月25日、市は、立雲峡の山開きにあわせ、市道・立雲峡線の全線供用開始セレモニーを実施しました。

市は、竹田城跡を核とした魅力あるまちづくりを目指し、竹田城跡から立雲峡のある朝来山をエリアとする都市再生整備計画事業に、平成24年から29年度まで取り組んできました。

このうち立雲峡では、竹田城跡の雲海が見渡せる場所として観光客が増加していることから、遊歩道や展望台、水洗トイレを設置したほか、市道を約900メートルにわたって

◎12～1月3日・午前10時～午後2時
最新情報は、市ホームページ等でご確認ください。



入城者に記念品を手渡し



テープカットで事業の完了を祝しました

2車線に拡幅し、スムーズなアクセスを確保するなど、観光客受け入れ体制の充実を図りました。

ASAGO iNGゼミU-18 成果を発表

市は、3月25日、「ASAGO iNGゼミU-18 まちゼミ」後期ふりかえりゼミを、竹田会館（竹田）で開催しました。

ASAGO iNGゼミU-18は、市内の中学・高校生を対象に、地域で活躍する人たちとの対話から、学びを得てもらおうと取り組んでいるもの。平成29年度は前後期の2回にわけ、11月からの後期では、ありがとんぼ農園の岡村康平さん（安井区）を講師に、中高生8人が薪割りと薪の販売などに取り組みました。



ゼミで得られた体験をもとに発表

ある「災害や環境について考える機会になった」などの意見が出されました。

与布土自治協が10周年記念式典

3月10日、与布土地域自治協議会は、発足10周年と総務大臣賞受賞を記念し、式典と祝賀会を開催しました。

与布土地域自治協議会は、平成19年6月に市内初の地域自治協議会として設立されました。発足後は、自然環境を生かした事業、都市との交流、農家レストランの運営など、その先進的な取り組みは全国的に注目を集め、昨年11月には総務大臣賞を受賞しています。

式典では、奥敏夫会長（与布土区）が、あいさつで「地域一丸となつてさらなる課題解決へ取り組んでい



あいさつする奥会長

きたい」と、出席した関係者など約60人を前に気持ちも新たに述べました。

和田山幼稚園が閉園 地域主催のお別れ会も開催

市教育委員会は、和田山幼稚園（和田山）の修了証書授与式・閉園式を、3月20日、同園で行いました。

同園は、大正15年に創設し、92年間にわたって4千725人が卒業しました。

閉園式では、多次勝昭市長が「これまで園のためにご尽力いただいたすべての皆さんに敬意を表し、感謝します。」とあいさつ、続いて、今回卒業した子どもたちが保護者の皆さんと一緒に制作した、記念のパネルが披露されたほか、子どもたちによるダンスや歌が披露されました。

市が推進する、保育所（園）・幼稚園の認定こども園化はこれで完了し、4月からは、ひまわりこども園、枚田みのり保育園の2か所の幼保連携型認定こども園が、和田



「閉園式」子どもたちがダンスを披露

山地区（枚田小学校区）での保育・教育を受け持ちます。

なお、閉園後の園舎は、引き続き、和田山学童クラブが活用することになっています。

また、和田山幼稚園の閉園にあわせて、3月25日には、「和田山幼稚園お別れ会」が、枚田小学校区協議会の主催で開催されました。

この催しは、幼稚園への感謝の機会になればと行われたもので、約150人が参加しました。

当日は、園内でのなつかしい写真の展示をはじめ、園庭では、風船飛ばしや子どもたちも参加しての合唱、全員での記念撮影、もちまきなどが行われ、集まった皆さんは、にぎやかななかでの幼稚園とのお別れのひと時を過ごしていました。



お別れ会でのもちまき

生野地区住宅密集地火災防御訓練を実施

市消防団生野・朝来支団、南但消防本部は、2月25日、合同で「生野地区住宅密集地火災防御訓練」を実施しました。

この訓練は、春の全国火災予防運動にちなみ、住宅密集地での訓練を通じて、関係機関の連携と、防火意識の向上を目的に行ったものです。

当日は、団員・署員をはじめ関係者約150人、車両17台が出勤。午前8時、「あさごふれ愛の郷かがやき（口銀谷）から火災が発生し、住宅密集地で火災が広がる危険性がある」との想定で訓練を開



的確な訓練が展開されました

消防車両を更新 生野支団第3分団

市と市消防団は、2月25日、生野保健センター（口銀谷）で、小型動力ポンプ付き積載車の受け渡し式を行いました。

今回、新しい車両を受け取ったのは、生野支団第3分団。これまでの車両が導入から20年以上経過し、老朽化していたことから更新したものです。

式には、市消防団幹部や同分団員など約30人が出席、放水の際ホースの先端に取り付ける「筒先」が、足立博行分団長（奥銀谷区）に託されました。続いて、足立分団長から、「新しい資機材を活用でき

るよう訓練を重ね、より一層、住民の安全・安心の確保に邁進します。」との謝辞がありました。



団員の後方左側が新しい車両

多々良木フォレストリゾート CoCoDee オープン

市が整備を進めてきた、あさご芸術の森多々良木交流館が改修を終え、3月23日、竣工式を行いました。

この施設は、芸術の森への来訪者や、地域と都市との交流拠点「多々良木みのり館」として親しまれてきましたが、完成から30年以上が経過していたことから改修を行ったものです。昨年の7月から工事に着手、宿泊棟・浴室棟などを撤去し、新たに県内では初となるドームハウス8基を設置しています。また、食堂等も改装し、食事や休憩に気軽に立ち寄れる施設となっています。

全但バス(株)が指定管理者となり、

日本遺産のガイド技術を学ぶ

市は、2月21日から3月20日までの期間、「日本遺産ガイド養成講座」「外国人観光客おもてなし講座」を開講しました。

この講座は、銀の馬車道・鉱石の道が日本遺産の認定を受けたことから、観光客の受け入れ体制を整え、満足度の向上やリピーターの確保を図ろうと今回初めて取り組んだものです。講座には、約40人の皆さんが参加し、日本遺産のストーリーについて解説を受けたり、ガイドテクニックや簡単な観光英会話を学んだりしました。

3月7日には、受講生の皆さん



神子畑鉄橋で説明を受ける皆さん

んが実際に神子畑や生野銀山へ足を運び、現地での見学も行いました。



設置されたドームハウス

4月から「多々良木フォレストリゾート CoCoDee」の愛称で営業を行っています。

我がまち朝来 再発見

第125回

今に残るタラヨウの木
～和田山郷土歴史館～

朝来市和田山郷土歴史館(和田山町寺内)は、昭和51年(1976)に和田山町立郷土文化財館として設立されました。当時は城ノ山古墳や池田古墳などから出土した考古資料を展示していましたが、昭和61年(1986)に民俗資料館を増築し、さらに池田古墳の墳丘を10分の1で縮小表現した古墳園とあわせ、町立和田山郷土歴史館として再スタートした施設です。それから30年以上経過し、現在では寺内区に伝わるざんざか踊りや和田山地域の民俗にかかわる資料を中心に展示公開しています。(現在、開館は土日のみ)

ところで江戸時代、朝来市エリアのほとんどは幕府の直轄領「天領」として位置づけられていましたが、その中で寺内と土田は天領ではなく別の殿様が管理掌握する領地でした。糸井は京極氏が管理するエリアで、和田山郷土歴史館がある場所には、その陣屋がありました。歴史館の敷地内に建つ陣屋門は当時の面影を残しています。

『糸井小学校沿革史』によれば、寺内小学校は明治12年(1879)7月、この陣屋の建物を買い受けて校舎としました。第二次大戦後、寺内小中学校となりましたが、昭和44年(1969)に閉校しました。校舎や校内の面影を残す記念物や構造物は時代の移り変わりとともに少しずつなくなり、現在では二宮尊徳像とタラヨウの木が存在するのみです。今回は、このうち、タラヨウを紹介しましょう。

タラヨウ(多羅葉、学名: *Neolitsea*)は、モチノキ科モチノキ属の常緑高木。雌雄異株で、花期は4〜5月頃、4mmほどの小さな淡黄緑色の花が群れて咲き、秋には8mmほどの球形の

海外への情報発信について考える インバウンド観光セミナー

市は、3月4日、「ASAGOI インバウンド観光セミナー」を、雲海と星空のホテルテラスリゾート asago (八代) で実施しました。

このセミナーは、観光事業者やインバウンド観光に興味のある皆さんを対象に、外国人観光客を受け入れるために必要なことを考える機会になればと開いたもの。当日は約60人が参加し、あさご高校社会活動部の取り組みの発表、基調講演や交流会を通して理解を深めました。

そのうち、台湾出身のパワーブローガー林亦峰さんの講演では、「情報発信には適切な時期や手段があり、



講演する林さん(右)

計画にもとづいて効果的に行う必要がある。」との話に、集まった皆さんは、真剣に聞き入っていました。

声優の佐久間レイさんが講演 人権講演会

3月4日、あさごささきゆりホール(新井)で、人権講演会が行われました。

この講演会は、朝来市人権教育推進協議会連合会が、人権について身近に触れてもらうきっかけになればと、毎年この時期に開催しているものです。

今回は、声優の佐久間レイさんが講師として訪れ、「ストレッチ」と題して講演。佐久間さんは、これまでの人生経験を振り返りながら「心を柔らかくすることが折れることなく生きることが



心も身体もストレッチ

できる。」と集まった約200人の皆さんに呼びかけていました。また、出演した作品紹介、歌や朗読劇も披露するなど、会場は温かい雰囲気になっていました。

赤い実をつけます。葉は肉厚で20cmほどの長楕円形で、裏面を傷つけると字が書けることから、「葉書(はがき)」の語源になったともいわれ「葉書の木」「郵便局の木」と呼ばれることもあるようです。寺内小中学校の校庭に植えられたのも、このような「子どもたちが字を書くことができるように」ということの願いからなのかもしれません。

昭和12年(1937)頃に撮影された、講堂の前校庭の片隅に植えられた小さなタラヨウは校舎改築記念に作られた絵葉書にも、しつかり写っています。現

【写真】
今に残るタラヨウの木



【写真】
現存する陣屋門



【写真】
昭和12年当時の寺内尋常高等小学校とタラヨウの木(○印)



【写真】
明治初年の糸井京極陣屋と陣屋門(○印)

在、学校の建物はなくなり、景観はすっかり変わってしまったが、このタラヨウは二宮尊徳像とともに、かつて寺内小中学校が存在していたことを今に伝える大切な記念物なのです。

朝来市和田山郷土歴史館は、いまでも地域の人たちのよりどころとなり、また次世代を担う小さな子どもたちの「遊び場」ともなっています。「遊び」をとおして郷土の歴史に触れ、知らず知らずのうちに先人たちの知恵を学ぶ場。今後も大切な施設として引き継いでいくべき空間なのです。(市教育委員会文化財課)

日本遺産をテーマにした石彫作品を設置

3月16日、JR生野駅西口広場で、牛尾啓三さん(姫路市)が生野銀山をテーマに制作した石彫作品「カラミッド」のお披露目式が、関係者約25人が出席して行われました。

作品は、地元から提供を受けたカラミ石約50個で、ヒラミッドが積み上げられ、アーチ状の開口部とトロッコで鉱山が表現されています。

これは、日本遺産「銀の馬車道・鉱石の道」推進協議会が、沿線各市町でその地にゆかりの産業遺産を題材にしたアート作品を設置することで、観光で訪れる皆さんへアピールしようと取り組んでいます。

和田山高校の皆さんが熊本支援の募金



多次市長(左)へ募金が託されました

3月19日、和田山高校の生徒会の皆さん3人が市役所本庁を訪れ、熊本の被災地を支援する募金を、多次勝昭市長に託しました。同校では、熊本地震や九州北部豪雨の被災地で生徒がボランティアを行うなどの活動に取り組んでいます。

今回の募金は、昨年の11月25日に同校で開催された、「わだやマーケット」で集められた2万3千596円で、市では、日本赤十字社を通じて熊本へ送る予定です。



作品「カラミッド」と牛尾さん

銀谷のひな祭り

3月1日から4日まで、「銀谷のひな祭り」が開かれました。

この催しは、生野の景観とともに、ひな飾りをながめ春の訪れを楽しんでもらおうと、生野まちづくり工房井筒屋運営委員会が中心となり、毎年この時期に行っているものです。

今回も、口銀谷・奥銀谷の各地域で、民家や商店、観光施設など約150か所が飾りつけが披露されました。

また、期間中の3日には、「銀谷のひな祭りに参加しよう」と題して、生野こども教室の小学生11人が、口銀谷銀山町ミュージアムセ

やなせのひな祭り

梁瀬地域自治協議会は、3月4日、「やなせのひな祭り」を、中



貴重なひな人形の展示もありました

町区周辺で開催しました。当日は、民家の玄関先などでひな人形が展示されたほか、中町高齢者ふれあいプラザや公民館では、やなせこども園の子どもたちが作ったひな人形約100点を始め、フォトコンテストの入賞作品などが展示され、訪れた人たちの目を楽しませていました。

また、特産品の販売やバザー、金管バンドやギター同好会によるステージも行われ、多くの人がにぎわっていました。



折り紙のひな人形作りに取り組みました

KOUBAで楽しむ竹田の今と昔

3月25日、市は、「竹田今昔物語」を「ASAGOING Garden KOUBA」(竹田)で開催しました。KOUBAは、起業支援や人と人が交流できる「ミニマーケット」ポイントとなることを目的に、昨年10月、旧竹田保育所にオープンした施設。現在、4組6人の皆さんが活動中です。催しは、KOUBAで楽しみながら、新しいまちの動きに触れてもらえればと、今回初めて開いたものです。

当日は、KOUBAで活動する、作家の皆さんによる作品展、バ

ザー、旧竹田保育所の写真展などが行われました。



イベントを通じてKOUBAの魅力を発信

生野銀山にタイムカプセル 生野小卒業生

3月22日、史跡生野銀山(小野)で、生野小学校6年生の皆さん25人が、坑道内にタイムカプセル



よさぶろうが(右上)見守る中タイムカプセルを設置

ルを収めました。

これは、生野小学校の子どもたちが、昨年7月に「デビューした「GINZAN BOYS」を通じて、生野銀山との関わりを深めたことから、思い出になればと取り組まれたものです。

当日、卒業式を終えたばかりの子どもたちは、ステンレス製の「タイムカプセル」に、写真や将来の自分にあてた手紙などを封入し、坑道内へ運び込みました。タイムカプセルは、卒業生が20歳になる8年後まで保管され、ともに持ち込まれたワインで乾杯し、再会を祝う予定です。

久留引熊野神社「百手祭」

3月20日、久留引の熊野神社で「百手祭」が行われました。

この祭りは、毎年、彼岸の中日である春分の日に、五穀豊穡や無病息災を願って執り行われているもので、600年もの歴史があると言われています。

当日は、氏子の皆さん約20人が参加、本殿で参拝した後、袴姿の百手役・神主役の2人が、裏に「鬼」と書かれた的を射抜きます。的は全部で5つあり、約1.5四方の大きなものと、直径20〜30センチの円形のものがあり、氏子の皆さん

が交代で、すべて当たるまで矢が放ち続けられました。



的を目掛けて矢を射る氏子の皆さん

地域経済の活性化を考える ASAGO大学

3月22日、ASAGO大学の「総会・未来講座」が、幸徳殿(土田)で開かれ、約70人が参加しました。

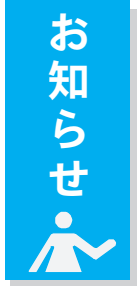
ASAGO大学は、人と人との



参加した皆さんは研さんを積み異業種交流を深めました

交流を通じて、地域に新しいビジネスを生み出す機会の場合として、あさご元気産業創生センターが主体となって運営しているものです。当日は、各部会の皆さんが、名刀「獅子王」の写しを制作するプロジェクトで4月22日に公開されること、心身浄化の旅「ASAGO Wellness Tourism」の取り組みが始まること、岩津ねぎに付加価値をもたらすブランドイメージを高めること、などを発表しました。また、観光力リスマの刀根浩志さんが「観光経済活のすすめ」と題して講演、地域経済活性化への取り組みの重要性について話しました。

市役所本庁 ☎079-672-3301
 生野支所 ☎079-679-2240
 山東支所 ☎079-676-2080
 朝来支所 ☎079-677-1165



お知らせ

国際ソロプチミスト但馬 チャリティイベント

「やさしい心を伝えたい」をテーマにチャリティイベントを開催します。
▽日時 4月29日(日)、午前10時～午後3時
▽会場 豊岡市民プラザ アイティ7階(豊岡市大手町)

▽内容 福祉団体の手作り品、会員の持ち寄り品、リサイクル品などを販売
 ※収益金は奉仕寄付金として活用されます。
▽問い合わせ先
 国際ソロプチミスト但馬 ☎0796(32)2905

県立大学地域資源マネジメント 研究春のオープンキャンパス

兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科は、受験生の皆さんなどを対象に「春のオープンキャンパス」を実施します。

▽日時 5月5日(土)、午後1時45分～4時15分
 ※5月1日(火)～5日(土)の期間、個別面談を随時受け付けています。詳しくはお尋ねください。

▽会場 兵庫県立大学大学院 豊岡ジオ・コウノトリキャンパス(豊岡市祥雲寺)
▽内容 研究科の概要、カリキュラム・入試の説明、施設やフィールドの見学、展示による大学院生の研究紹介、個別相談&在学生との交流など
 ※参加には事前の申し込みが必要です。
▽問い合わせ先
 豊岡ジオ・コウノトリキャンパス経営部学務課 ☎0796(34)6079
 u_hyogo_toyooka@ofc.u-hyogo.ac.jp

県立歴史博物館特別企画展

兵庫県立歴史博物館は、兵庫県政150周年記念事業特別企画展「線路はつづくーレールでたどる兵庫五国の鉄道史ー」を開催します。

第141回 国保のひろば

《療養費の支給(払い戻しが受けられる場合)について》

次のような場合、いったん費用を全額自己負担します。あとで保険証・印鑑・申請書など必要な書類を添えて、下の問い合わせ先に申請してください。

国民健康保険で審査し、保険が使えなかったことがやむをえないと認められた場合には、自己負担分を除いた額が払い戻されます。なお、審査のため、支払いまでに約2～3か月かかります。ご承知ください。(審査の結果、払い戻しされない場合もあります)

ケース	申請に必要なもの
① 急病など、緊急その他やむをえない事情で保険が使えなかったとき ※保険証が持参できなかったとき	(1) 代金の領収書 (2) 診療報酬明細書(レセプト) ※医療機関で支払いの際に発行される診療明細書ではありません (3) 印鑑(朱肉を必要とするもの) (4) 金融機関の通帳または口座番号の控え (5) マイナンバーカードまたは通知カード
② 医師が治療上必要と認められたコルセットなどの補装具代がかかったとき	(1) 代金の領収書 (2) 医師の診断書・意見書・装具装着証明書 (3) 印鑑(朱肉を必要とするもの) (4) 金融機関の通帳または口座番号の控え (5) マイナンバーカードまたは通知カード
③ 海外渡航中に海外の医療機関で治療を受けたとき ※治療目的で渡航した場合は除く ※日本国内で保険適用となっていない医療行為は対象となりません	(1) 代金の領収書と明細書 (2) 診療内容の明細書 (3) (1)と(2)の日本語での翻訳文 (4) 治療を受けた人のパスポート (5) 印鑑(朱肉を必要とするもの) (6) 金融機関の通帳または口座番号の控え (7) マイナンバーカードまたは通知カード

※医療費等を支払った日の翌日から2年を過ぎますと時効となり、申請ができなくなりますのでご注意ください。

■問い合わせ先

市民課 ☎(672)6120 生野支所地域振興課 ☎(679)2240
 山東支所地域振興課 ☎(676)2080 朝来支所地域振興課 ☎(677)1165

▽会場 兵庫県立歴史博物館(姫路市本町)

▽会期 4月28日(土)～6月17日(日)(月曜休館・休日の場合は翌日)

▽観覧料 大人500円、大学生350円、高校生以下は無料

▽内容 県内各地に保存されている古レール、時刻表、旅行案内などの展示を通じて、兵庫県の交通の歩みをたどり、鉄道の発達に対する県民のまなざしに触れます。

▽問い合わせ先
 県立歴史博物館 ☎079(288)9011

土地家屋調査士無料相談会

兵庫県土地家屋調査士会但馬支部は、無料相談会を開催します。

▽日時・会場 5月19日(土)豊岡市民プラザ アイティ7階(豊岡市大手町)午後1時30分～4時

▽内容 土地建物登記、土地境界に関する相談

▽申し込み 前日の午後5時までにお電話で
▽問い合わせ先
 兵庫県土地家屋調査士会但馬支部 ☎0796(52)6901

※お知らせページに掲載する広告を募集しています。詳しくは秘書広報課(☎672-6113)へ。

春の全国交通安全運動

期間 4月6日(金)～15日(日)
 交通死亡事故ゼロを目指す日 4月10日(火)
 ～守ろう! 交通ルール 広げよう思いやりの輪～
 朝来警察署・朝来市交通安全対策協議会

「銀の馬車道 鉦石の道」の日本遺産認定1周年を記念して、日本遺産認定記念コンサート実行委員会は、「祝・日本遺産認定1周年記念『みんなのガラコンサート』を開催します。
 ▽日時 4月28日(土)、午後2時から
 ▽会場 生野マインホール(口銀谷)
 ▽内容 朝来市観光大使のテノール歌手・田中良和さん、両親が生野町出身のソプラノ歌手・長谷川真弓さんを中心に、生野町で音楽活動する4つのグループの皆

日本遺産認定1周年記念 みんなのガラコンサート

さんなどが出演。鉦山町・生野の繁栄が歌詞に歌い込まれた「生野町町民歌」「生野中学校校歌」「生野小学校校歌」「奥銀谷小学校校歌」も演奏します。
 ▽入場料 無料
 ※入場整理券が必要ですが、生野マインホール(☎(679)4500)で予約を受け付けます。
 ▽問い合わせ先 生野支所地域振興課 ☎(679)2240

和山都市計画用途地域を
変更しました

市は、計画的な土地利用の誘導等を行うため、和山都市計画用途地域の見直しを行う

火災・救急の状況 (朝来消防署)

区分	件数
建物	0
林野	0
車両	1
その他	1
合計	2
累計	4
交通事故	7
一般負傷	13
急病	95
その他	22
合計	137
累計	264

(2月中)

交通事故の状況 (朝来警察署)

区分	件数	累計
人身事故	4	8
死者		
子ども	0	0
高齢者	0	0
その他	0	0
合計	0	0
傷者		
子ども	0	0
高齢者	2	2
その他	3	10
合計	5	12
物損事故	70	144
自転車関連事故	0	1

(2月中)

犯罪発生状況 (朝来警察署)

手口	件数	手口	件数
路上強盗	0	空き巣	2
強制わいせつ	0	忍び込み	2
ひったくり	0	金庫破り	0
車上ねらい	3	事務所あらし	0
自動販売機ねらい	0	出店あらし	1
部品ねらい	1	詐欺	0
器物損壊	2	傷害	2
自動車盗	1	暴行	0
オートバイ盗	0	万引き	3
自転車盗	1		

(2月末累計)

※子ども=15歳以下 高齢者=65歳以上
 ※累計は平成30年の合計

第7回 朝来市民号(予告)

朝来市連合区長会は、「第7回 朝来市民号」の開催を予定しています。詳細は、5月に全戸配布するお知らせをご覧ください。

- ◆日程 7月1日(日)～2日(月)
- ◆行き先 愛媛県方面(道後温泉ほか)
- ◆問い合わせ先 総合政策課 ☎(672)6110

ています。このたび、用途地の一部を変更しましたのでお知らせします。
 ▽変更日(告示日) 平成30年3月20日(朝来市告示第21号)
 ▽変更箇所 和山山町 枚田・法興寺・立ノ原・枚田岡・玉置・桑原の各一部
 ▽変更内容 準工業地域の一部を準住居地域および第1種住居地域に変更
 ※変更内容について、詳しくは市ホームページ、または、都市開発課にてご確認ください。
 ▽問い合わせ先 都市開発課 ☎(672)6127

募集

ホットなで湯でお結びパーティー

よふど温泉サポートクラブと山東支所では、定住促進や少子化対策など人口施策としての婚活支援イベント「出会いサポート事業第17回ホットなで湯でお結びパーティー」の参加者を募集しています。

身近に出会いを求めている人がおられましたら、ぜひ、お求めください。

▽期日 5月20日(日)

▽会場 よふど温泉(森)ほか

▽対象 25～45歳の独身の男女(男女各20人程度)

◎男性：市内在住の人

◎女性：住所・勤務地は問いません

▽参加費 男性：5千円 女性：3千円

▽締め切り 5月2日

▽申し込み・問い合わせ先

山東支所地域振興課 ☎(676)2080

美しいまち(道)づくり市民支援の輪 アダプト制度に登録しませんか

アダプト制度は、地域住民や地元企業の皆さんが、自分たちの身近な公園、道路、河川など、公共空間の「里親」となり、自発的に清掃・美化活動を行う制度です。あなたも道路などの「里親」として、美しい生活空間づくりに参加してみませんか？ ◆対象 個人、団体、企業 ◆活動内容 ボランティアでの美化活動、道路等公共空間のごみ拾い、除草など ◆問い合わせ先 市民課 ☎(672)6120



市役所本庁 ☎079-672-3301
 生野支所 ☎079-679-2240
 山東支所 ☎079-676-2080
 朝来支所 ☎079-677-1165

募集



定住促進住宅入居者

市は、定住促進住宅和岡山団地(和岡山町法興寺)の入居者を募集しています。

▽募集する住宅

◎2号棟:13戸

◎間取り:3DK

◎家賃:4万5千円(月額・減額措置あり)

◎駐車場使用料:2千円(月額・1区画)

◎共益費:800円(月額)

▽申し込み 先着順で受付中

▽入居申し込み資格

◎市町村税を滞納していない人

◎同居する者があるときは、その者が親族または婚姻の届け出をしないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者、その他婚姻予約者(以下「同居者」)であること

◎入居しようとする者と同居者の収入の合計が、規則で定める基準に該当すること

◎市が指定する家賃債務保証契約の締結がで

きること

◎入居しようとする者または同居者が、朝来市暴力団排除条例第2条に規定する暴力団員または暴力団密接関係者でないこと

※詳しくは、都市開発課、市ホームページ等でご確認ください。

▽申し込み・問い合わせ先

都市開発課

☎(672)6127

但馬ふるさとづくり協会は、但馬づくりを担う人材育成を目的に開講する「但馬ふるさとづくり大学」の平成30年度の受講生を募集しています。

▽期間 5～11月(9日間12講座)

▽対象 但馬地域在住・在勤・在学する人、但馬検定の受験を希望する人

▽定員 100人程度(先着順)

▽会場 県立但馬長寿の郷(養父市)ほか

▽受講料 1万円(学生5千円)

▽申し込み ホームページ、但馬各市町などで配布する所定の申込用紙に記入のうえ、4月13日

(金までに但馬ふるさとづくり協会まで。

▽問い合わせ先

公益財団法人

但馬ふるさとづくり協会

☎0796(24)2247

兵庫県立但馬技術大

学校は、求職中の人を対象にした職業訓練の受講生を募集しています。

《靴縫製者養成コース》

▽募集期間 4月26日(木)まで

▽定員 10人

▽訓練期間 6月1日(金)～9月28日(金)

▽訓練場所 Toyooka Center 靴縫製者トレーニングセンター(豊岡市京町)

《介護職員初任コース》

▽募集期間 4月23日(月)まで

▽定員 20人

▽訓練期間 5月17日(木)～7月13日(金)

▽訓練場所 学校法人大岡学園(豊岡市戸牧)

《受講料》

無料(教材費保険料等の実費が必要)

《問い合わせ先》

県立但馬技術大

☎0796(24)2233

各種相談のご案内

時:日時 場:場所 問:問い合わせ 予:予約

人権相談(無料) 人権問題に関する相談

時 4月12日(木) 午後1時30分～3時

場 生野保健センター、和田山生涯学習センター、
山東老人福祉センター、朝来老人福祉保健センター

問 人権推進課 ☎(672)6122

女性のなやみ相談(無料) 女性が抱えるさまざまな悩みや問題の相談に応じます(予約制)

時 4月11日(水) 午後0時30分～3時30分

場 市役所本庁舎1階相談室

問・予 人権推進課 ☎(672)6122

行政相談(無料) 官公庁の仕事の苦情や意見・要望などの相談に応じます

時 4月16日(月) 午前10時～11時30分

場 生野保健センター、市役所本庁舎1階相談室、
山東老人福祉センター、朝来老人福祉保健センター

問 市民課 ☎(672)6120

身体障害者相談(無料) 障害に関する相談

時 5月7日(月) 午後1時～4時

場 山東老人福祉センター

問 社会福祉課 ☎(672)6123

司法書士による法律相談会(無料) 司法書士による登記・相続・多重債務などの法律相談(予約制)

時 5月5日(土) 午後1時～4時

場 和田山ジュピターホール

問・予 兵庫県司法書士会但馬支部 ☎0796(23)8011

総合法律センター南たじま相談所 弁護士による法律相談(予約制・1回30分・相談料5,400円)

時 4月26日(木) 午後1時～3時

場 和田山老人福祉センター

問・予 兵庫県弁護士会 ☎078(351)1233

若者就労支援に関する相談会(無料) 若者サポートステーションは若者未就業者の就労自立に向けた相談に応じます(予約制)

時 毎月第1木曜日と第2・4水曜日 午後1時～5時

場 山東生涯学習センター

問・予 労協若者サポートステーション豊岡 ☎0796(34)6333

ホール・美術館の催し ●詳細は各施設で確認してください

和田山ジュピターホール ☎(672)1000 (休)月曜日
(月曜日が祝日の場合はその翌日)

第22回 兵庫県警察音楽隊ふれあいタウンコンサート

公演日:4月29日(日) / 開演:午後1時30分 《全席自由》

入場無料(整理券が必要)

きかんしゃトーマス ファミリーミュージカル ソー島のたからもの

公演日:6月2日(土) / 開演 ①午後0時30分 ②午後3時 《全席指定》

入場料:2,500円(2歳以上有料・2歳未満は保護者1人につき1人膝上鑑賞無料)

前売券発売開始日 友の会 4月7日(土) 一般 4月12日(木)

あさご・ささゆりホール ☎(672)6114 (休)月曜日
(月曜日が祝日の場合はその翌日)

朝来市観光大使 にこいち コンサート 《全席自由》

公演日:5月19日(土) / 開演:午後2時(開場:午後1時30分)

前売料金:2,000円(当日300円増) **前売券好評発売中**

あさご芸術の森美術館 ☎(670)4111 (休)水曜日、祝日の翌日
(水曜日が祝日の場合はその翌日)

忍たま乱太郎の原画展・忍者道具展 会期:5月6日(日)まで

立原えりかのグリム童話絵本原画展 会期:5月6日(日)まで

入館料 大人500円 / 大学生・高校生300円 / 中学生・小学生200円

ヒメハナ公園ウツギの館 ☎(676)4587 (休)月曜日
(月曜日が祝日の場合はその翌日)

ウッドバーニング(焦し絵)展

出展者:杉田昭三(清水町区) 会期:4月5日(木)～26日(木)

がっせえアート美術クラブ展

出展者:がっせえアート美術クラブ 会期:4月29日(日)～5月20日(日)

※開館:午前9時～午後5時 いずれの展示も最終日は午後3時で終了予定です

ヒメハナ公園こどもまつり 日時:5月5日(土) 午前10時～午後3時

生野まちづくり工房井筒屋 ☎(679)4448 (休)月曜日
(月曜日が祝日の場合はその翌日)

銀谷のわらべ 日時:5月3日(木)～5日(土) 午前10時～午後4時

蔵ギャラリーの展示 4月 写真展【越智慎平】

5月 竹紙 竹筆の世界【田崎博和】

朝来市生涯学習センターだより

第13号

(平成30年4月発行)

●生野 Tel.(679)3544 ●和田山 Tel.(672)0188 ●山東 Tel.(676)2080 ●朝来 Tel.(677)1165

市内4つのセンターが
毎月情報を発信します

こんにちは、朝来市生涯学習センターです。

朝来市生涯学習課・生涯学習センターが設置されて1年が経過しました。市民の皆さまには、この「朝来市生涯学習センターだより」等を通じて、市民講座などのお知らせ、生涯学習に関わる各種の活動やスポーツイベントなどを掲載するなど、朝来市生涯学習課の活動全般についてご案内やご紹介をさせていただいています。

今後とも生涯学習センターをはじめ生涯学習課の活動をよりいっそう市民の皆さまにご理解いただき、利用・活用していただけるよう努めてまいりたいと思います。これまでも増して、役立つ紙面作りに努めてまいります。積極的なご利用をお待ちしています。

朝来市生涯学習課・生涯学習センターの連絡先

お問い合わせ等、お気軽にどうぞ。

朝来市市民文化部生涯学習課・各生涯学習センターの所在地と連絡先は、次の通りです。お近くの生涯学習センターをご確認ください。

★朝来市生涯学習課(和田山生涯学習センター内)

〒669-5213 和田山町玉置824-1
☎(672)4932 FAX(672)1734

☆朝来市和田山生涯学習センター(ジュピターホール隣)

〒669-5213 和田山町玉置824-1
☎(672)0188 FAX(672)1734

☆朝来市生野生涯学習センター(生野支所内)

〒679-3392 生野町口銀谷791-1
☎(679)3544 FAX(679)4638

☆朝来市山東生涯学習センター(山東支所内)

〒669-5192 山東町楽音寺95(センター所在地は末歳)
☎(676)2080 FAX(676)2696

☆朝来市朝来生涯学習センター(朝来支所内)

〒679-3431 新井73-1
☎(677)1165 FAX(677)1513

朝来市市民講座について

募集案内を配布しています。ご応募をお待ちしています

「新たな分野にチャレンジしたい」、「心機一転何かをはじめてみたい」そうお考えの皆さん！ぜひ「朝来市市民講座」を受講してみませんか？「学ぶ、楽しむ、集う」のきっかけとなるよう、市内の生涯学習センターなどを会場に、今年度は、新しく『D・I・Y講座』の【物づくり編】と【修理編】の2講座も加えた、全30講座の開講を予定しています。



なお、開催場所や内容などを変更している講座があります。詳しくは、広報4月号とともに配布している水色の募集案内リーフレットをご覧ください、お確かめください。

締め切りは4月24日(火)としています。市民の皆さまのご応募をお待ちしています。なお、案内がお手元に届かない場合などありましたら、市内の各生涯学習センターにお問い合わせください。また、朝来市のホームページにも掲載しています。

朝来市内の社会体育施設について

朝来市民の皆さまにご使用いただける、生涯学習センターが管理する社会体育施設の問い合わせ先は次の通りです。

施設	問い合わせ先
◎生野体育館 ◎奥銀谷体育館 ◎柝原体育館 ◎八王子グラウンド ◎柝原運動広場 ◎琵琶の丸健康公園ゲートボール場 ◎生野ゲートボール広場 ◎生野ローンボールコート	生野生涯学習センター
◎和田山体育センター ◎和田山武道館 ◎秋葉台テニスコート ◎和田山スポーツ公園グラウンド ◎和田山屋内ゲートボール場 ◎土田緑地公園多目的広場 ◎筒江農村広場 ◎寺内すこやかひろば	和田山生涯学習センター
◎山東体育館 ◎山東農村広場 ◎与布土体育館 ◎粟鹿体育館	山東生涯学習センター
◎朝来体育館 ◎朝来グラウンド	朝来生涯学習センター

※一部、ご使用について、地域自治協議会等へお申し込みが必要な施設がございます。ご了承ください。

申し込みの方法

- ◆市内の社会体育施設を使用したい場合は、希望する日が使用可能かどうかを事前に担当する生涯学習センターにお問い合わせいただき、使用可能な場合は「使用許可申請書」を提出してください。なお、市内の団体や一般市民の皆さまの場合は3か月前(6月中の使用を希望される場合は4月1日以降のそれぞれ受付事務所の最初の開所日)から申請を受け付けています。
- ◆受け付けは先着順ですが、朝来市の行事等を優先させていただきます。なお、早くから計画しなければならない大会

- などについては、規定よりも早く受け付けさせていただける場合があります。詳しくは、生涯学習センターにご相談ください。
- ◆社会体育施設の定期的な使用を希望する団体等がありましたら、必ず事前に生涯学習センターにご相談ください。
- ◆市内の小・中学校の運動場や屋内運動場(体育館)も各校の教育活動に支障がない場合などに限り市民の皆さまにご使用いただけますが、必ず事前に学校長の許可を取っていただく必要があります。無断での使用はできませんのでご理解ください。使用を希望する際は、それぞれの学校、もしくは生涯学習センターにお問い合わせください。

市職員

人事異動

市は、4月1日付で人事異動を行いました。主な異動は次のとおりです。
※氏名の後の()内は前職

■問い合わせ先
総務課
☎(672)6115

市長公室

【秘書広報課】

- ▼主任
◎足立鉄宏(産業振興部農林振興課主任)

【総合政策課】

- ▼課長補佐兼あさご暮らし応援係長
◎山内睦(総務部総務課係長(一般財団法人地域活性化センター派遣))
- ▼創生企画係長
◎馬袋真紀(あさご暮らし応援課あさご人材創生係長)

- ▼主査
◎梶本陽介(務部総務課主査(兵庫県立大学大学院派遣))
- ▼主任
◎高本恵三(あさご暮らし応援課主任)

- ◎足立佐佑(主事)
- ◎楠佑介(総務部総務課主事(総務省自治行政局派遣))

- ▼課長補佐兼商工労政係長
◎藤原栄治(商工労政係長)
- ▼主査
◎竹村圭一(市民文化部税務課主査)

- ▼部長兼選挙管理委員会事務局長
◎吉田伸吾(市民文化部長)

- ▼課長補佐兼職員能率向上係長
◎松原美紀(職員能率向上係長)
- ▼課長補佐兼行政係長
◎岩木幸司(人事給与係長)
- ▼人事給与係長
◎藤本晋也(上席主査)

- ◎山田力(任期付)
- ▼上席主査

- ◎岸下寛志(主査)
- ▼主査
◎足立絵美(市民文化部市民課主査)

- ▼副課長(南但広域行政事務組合派遣)
◎村上泰啓(課長補佐(南但広域行政事務組合派遣))
- ▼課長補佐(南但広域行政事務組合派遣)
◎神谷芳彦(市長公室あさご暮らし応援課長補佐兼定住・移住促進係長)

- ▼主査(内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局派遣)
◎尾花優一(危機管理室防災安全課主査)
- ▼主査(兵庫県立大学大学院派遣)
◎小原嘉文(産業振興部農林振興課主査)

- ▼主事(総務省自治財政局派遣)
◎宮崎吾吾(市長公室経済振興課主事)
- ▼主事(兵庫県市町振興課派遣)
◎上垣佑輔(健康福祉部高年福祉課主事)

- ▼副課長兼管財係長
◎夜久隆亮(総務課長補佐兼行政係)
- ▼課長補佐兼財政係長
◎奥淳一(会計課長補佐兼出納係長)
- ▼課長補佐兼情報推進係長
◎佐野成久(課長補佐兼管財係長)
- ▼上席主査
◎今井季義(任期付)

- ◎岡田卓也(総務課主事(兵庫県市町振興課派遣))

- ▼所長補佐兼CATV施設係長
◎中川忠則(市民文化部芸術文化課長補佐兼文化振興係長)

- ◎岸下寛志(主査)
- ▼主査
◎足立絵美(市民文化部市民課主査)

- ▼副課長(南但広域行政事務組合派遣)
◎村上泰啓(課長補佐(南但広域行政事務組合派遣))
- ▼課長補佐(南但広域行政事務組合派遣)
◎神谷芳彦(市長公室あさご暮らし応援課長補佐兼定住・移住促進係長)

- ▼主査(内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局派遣)
◎尾花優一(危機管理室防災安全課主査)
- ▼主査(兵庫県立大学大学院派遣)
◎小原嘉文(産業振興部農林振興課主査)

- ▼主事(総務省自治財政局派遣)
◎宮崎吾吾(市長公室経済振興課主事)
- ▼主事(兵庫県市町振興課派遣)
◎上垣佑輔(健康福祉部高年福祉課主事)

- ▼副課長兼管財係長
◎夜久隆亮(総務課長補佐兼行政係)
- ▼課長補佐兼財政係長
◎奥淳一(会計課長補佐兼出納係長)
- ▼課長補佐兼情報推進係長
◎佐野成久(課長補佐兼管財係長)
- ▼上席主査
◎今井季義(任期付)

- ◎岡田卓也(総務課主事(兵庫県市町振興課派遣))

- ▼所長補佐兼CATV施設係長
◎中川忠則(市民文化部芸術文化課長補佐兼文化振興係長)

- ◎岸下寛志(主査)
- ▼主査
◎足立絵美(市民文化部市民課主査)

- ▼副課長(南但広域行政事務組合派遣)
◎村上泰啓(課長補佐(南但広域行政事務組合派遣))
- ▼課長補佐(南但広域行政事務組合派遣)
◎神谷芳彦(市長公室あさご暮らし応援課長補佐兼定住・移住促進係長)

- ▼主査(内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局派遣)
◎尾花優一(危機管理室防災安全課主査)
- ▼主査(兵庫県立大学大学院派遣)
◎小原嘉文(産業振興部農林振興課主査)

- ▼主事(総務省自治財政局派遣)
◎宮崎吾吾(市長公室経済振興課主事)
- ▼主事(兵庫県市町振興課派遣)
◎上垣佑輔(健康福祉部高年福祉課主事)

- ▼副課長兼管財係長
◎夜久隆亮(総務課長補佐兼行政係)
- ▼課長補佐兼財政係長
◎奥淳一(会計課長補佐兼出納係長)
- ▼課長補佐兼情報推進係長
◎佐野成久(課長補佐兼管財係長)
- ▼上席主査
◎今井季義(任期付)

- ◎岡田卓也(総務課主事(兵庫県市町振興課派遣))

市民文化部

- ▼部長
 - ◎北垣利晃(危機管理監)
 - ▼市民文化部生涯学習・環境担当部長
 - ◎黒田隆雄
 - (都市環境部上下水道・環境担当部長兼環境課長)
 - ▼次長兼和田山地域振興課長
 - ◎三浦和美(市民文化部和和田山地域振興課長)
 - 【市民課】
 - ▼課長
 - ◎竹村万美子(健康福祉部社会福祉課長)
 - ▼参事兼クリーンセンター山東事業所長
 - ◎安達一博(副課長)
 - ▼課長補佐
 - ◎足立篤司(都市環境部環境課長補佐)
 - ▼国保医療年金係長
 - ◎楠慶子(生野支所地域振興課上席主査)
 - ▼生活環境係長
 - ◎村上陽昭(都市環境部環境課生活環境係長)
 - ▼主査
 - ◎土江彩(会計課主査)
 - ▼主事
 - ◎水野華音(新規採用)
 - 《クリーンセンター山東事業所》
 - ▼技能員
 - ◎小山博文(再任用)
 - 【税務課】
 - ▼課長補佐
 - 足立哲哉(総務部財務課長補佐兼財政係長)
 - ▼課長補佐兼管理収納係長
 - ◎安保和人(管理収納係長)

- ▼市民税係長
 - ◎藤本良平(市長公室秘書広報課上席主査)
 - ▼主任
 - ◎安積優子(主事)
 - ▼主事
 - ◎百合志保子(新規採用)
 - 【人権推進課】
 - ▼男女共同参画係長
 - ◎中島加奈子(総務部財務課上席主査)
 - ▼生野交流館長
 - ◎菊地幸雄(再任用)
 - ▼枚田岡会館長
 - ◎清水和雄(再任用)
 - 【生涯学習課】
 - ▼課長兼図書館長
 - ◎桐山俊行(課長)
 - ▼副課長
 - ◎笹谷和代(人権推進課副課長兼男女共同参画係長)
 - ▼副課長兼図書館副館長
 - ◎住吉由喜(都市環境部上水道課副課長)
 - ▼課長補佐
 - ◎松本健作(都市環境部環境課下水道係長)
 - ▼図書館係長
 - ◎奥ゆかり(あさ)森の図書館上席主査)
 - 【和田山地域振興課】
 - ▼主事
 - ◎足立良太(産業振興部観光交流課主事)
 - 【芸術文化課】
 - ▼市民文化部芸術文化課長補佐兼文化振興係長
 - ◎中島敏和(都市環境部上水道課長補佐)
 - ▼市民文化部芸術文化課指導員兼文化会館長
 - ◎掃部收(再任用)

健康福祉部

- ▼次長兼社会福祉課長
 - ◎竹村洋二(産業振興部次長兼観光交流課長)
 - ▼健康福祉部次長兼高年福祉課長
 - ◎梶孝江(健康福祉部高年福祉課長)
 - 【社会福祉課】
 - ▼課長補佐
 - ◎北島周(福祉総務係長)
 - ▼課長補佐兼障害福祉係長
 - ◎藤井正樹(総務部ケーブルテレビセンター所長補佐兼CATV施設係長)
 - ▼課長補佐兼生活福祉係長
 - ◎加茂川裕子(市民文化部市民課国保医療年金係長)
 - ▼福祉総務係長
 - ◎片岡陽子(障害福祉係長)
 - 【高年福祉課】
 - ▼主事
 - ◎中治佑介(都市環境部都市開発課主事)
 - ▼主事
 - ◎池埜麻彩(新規採用)
 - 《地域包括支援センター》
 - ▼主任
 - ◎福富麻起子(主事)
 - ▼主事
 - ◎小材真紀(新規採用)
 - 【地域医療・健康課】
 - ▼参事
 - ◎世木敬史(総務部財務課副課長兼情報推進係長)
 - ▼副課長兼保健医療政策係長
 - ◎今井謙一(朝来支所地域振興課長補佐兼市民福祉係長)
 - ▼健康増進係長
 - ◎高階智恵(保健医療政策係長)
 - ▼上席主査
 - ◎小林久美子(任期付)

産業振興部

- ▼主任
 - ◎林亜里紗(主事)
 - ◎吉原都(主事)
 - ◎吉田結衣(主事)
 - ◎武内陽子(任期付)
 - ▼主事
 - ◎田路遥(新規採用)
 - 【農林振興課】
 - ▼副課長
 - ◎平松裕一郎(課長補佐)
 - ▼課長補佐兼農業振興係長
 - ◎小笠原徹(農業振興係長)
 - ▼課長補佐兼林業振興係長
 - ◎野田勝文(農村整備係長)
 - ▼課長補佐兼農村整備係長
 - ◎奥聡(林業振興係長)
 - ▼係長(兵庫県但馬県民局朝来農林振興事務所朝来土地改良センター派遣)
 - ◎垣尾太郎(上席主査)
 - ▼主査
 - ◎足立徹(市長公室あさご暮らし応援課主査)
 - ▼主事
 - ◎西谷和徳(新規採用)
 - 【観光交流課】
 - ▼課長
 - ◎佐野正彦(副課長兼竹田城係長)
 - ▼副課長兼竹田城係長
 - ◎高橋英明(都市環境部建設課長補佐)
 - ▼課長補佐兼観光交流係長
 - ◎足立智義(観光交流係長)
 - ▼上席主査
 - ◎則定澄美(都市環境部地籍調査課上席主査)
 - ▼主事
 - ◎奥涼菜(新規採用)

都市整備部

- ▼公営企業担当部長兼上下水道課長
- ◎中井勝司(都市環境部次長兼上下水道課長)

【建設課】

- ▼課長
- ◎椿野貢(朝来支所地域振興課長)
- ▼課長補佐兼管理係長
- ◎小西秀隆(都市環境部課管理係長)
- ▼主査(兵庫県但馬県民局養父土木事務所派遣)
- ◎安積一典(都市開発課主査)

▼主事

- ◎藤原泰輔(新規採用)

【都市開発課】

- ▼課長
- ◎廣田宗朗(兵庫県からの人事交流)
- ▼課長補佐兼市街地形成係長
- ◎衣川太郎(市街地形成係長)
- ▼主査
- ◎井上雅徳(建設課主査(兵庫県但馬県民局養父土木事務所派遣))

▼主事

- ◎中島達矢(総務部総務課主)

【地籍調査課】

- ▼参事
- ◎田路義明(副課長)
- ▼副課長
- ◎下村忠幸(課長補佐)
- ▼課長補佐兼地籍調査第1係長
- ◎藤原知明(地籍調査第1係長)
- ▼課長補佐
- ◎田上浩二(市民文化部生涯学習課長補佐)

▼主任

- ◎衣川翔太(主事)

【上下水道課】

- ▼上下水道課付課長兼クリーンセンター和山事業所長
- ◎中島浩之(環境課付課長兼クリーン

センター山東事業所長兼クリーンセンター和山事業所長)

▼副課長

- ◎小谷康人(環境課長補佐)
- ▼課長補佐兼上下水道係長
- ◎松尾孝一(上下水道課長補佐兼上下水道係長)

▼課長補佐

- ◎柏村寿夫(都市開発課長補佐)
- ▼経営管理係長
- ◎中屋昌章(上席主査)
- ▼主事
- ◎丸山貴史(新規採用)

《クリーンセンター和山事業所》

- ▼技能員
- ◎鳥田康成(新規採用)

出納

【会計課】

- ▼副課長兼出納係長
- ◎大石聡子(副課長)
- ▼主事
- ◎田中美幸(教育委員会)こども育成課主事
- ▼会計事務指導員
- ◎佐藤吉夫(都市環境部上下水道課公営企業会計指導員)

議会事務局

- ▼次長
- ◎森脇ますみ(市民文化部市民課長)
- ▼局長補佐
- ◎小谷英美子(市民文化部税務課市民係係長)
- ▼議事係長
- ◎太田晋平(上席主査)

行政委員会事務局

- ▼監査委員事務局局長兼監査係長兼固定資産評価審査委員会書記
- ◎松岡貞之(教育委員会事務局次長兼学校給食センター所長)

農業委員会事務局

▼副局長

- ◎田中達人(市民文化部生涯学習課副課長兼図書館長)

教育委員会事務局

【学校教育課】

- ▼副課長
- ◎小西浩司(課長補佐)
- ▼課長補佐兼学校施設係長
- ◎岡口徹也(学校施設係長)
- ▼課長補佐
- ◎小笠原文恵(こども育成課長補佐)

▼学事係長

- ◎藤本真由美(上席主査)
- ▼主任
- ◎篠原美香(産業振興部観光交流課主任)

《学校給食センター》

- ▼所長
- ◎白髭徹(山東支所地域振興課長)
- ▼学校給食庶務係長
- ◎吉田太一(上席主査(学校給食庶務係長事務代理))
- ▼教育委員会学校給食センター調理員
- ◎中川早紀(新規採用)

【文化財課】

- ▼課長兼文化財係長兼埋蔵文化財センター所長
- ◎中島雄二(生野支所地域振興課長兼市民福祉係長兼生野書院副館長)
- ▼指導員
- ◎田畑基(再任用)

【こども育成課】

- ▼課長補佐
- ◎荒川吉郎(健康福祉部社会福祉課生活福祉係長)
- ▼上席主査
- ◎天野しのぶ(和山図書館主査)
- ◎岡田文子(再任用)
- ◎藤岡千恵子(再任用)

▼主事

- ◎高本千穂(山東支所地域振興課主事)

《生野こども園》

- ▼副課長兼生野こども園長
- ◎勝部祐子(副課長兼和田山幼稚園長)
- ▼保育教諭
- ◎清水恵里(糸井こども園保育教諭)

◎掃部綾(新規採用)

《糸井こども園》

- ▼副園長
- ◎野田幸代(主任保育教諭)
- ▼保育教諭
- ◎森本有純(竹田こども園保育教諭)
- ◎奥田奈美(新規採用)

《大蔵こども園》

- ▼副課長兼大蔵こども園長
- ◎清水洋子(副課長兼大蔵こども園副園長)

▼副園長

- ◎磯ひとみ(山口こども園主任保育教諭)
- ▼保育教諭
- ◎足立結愛(生野こども園保育教諭)

《東河こども園》

- ▼副課長兼東河こども園長
- ◎谷村由記(副課長兼東河こども園副園長)

▼副園長

- ◎和田奈穂子(糸井こども園副園長)
- 《竹田こども園》
- ▼保育教諭
- ◎真下美波(和田山幼稚園教諭)

◎高瀬麻美(新規採用)

《中川こども園》

- ▼保育教諭
- ◎大西香奈(新規採用)
- 《山口こども園》
- ▼主任保育教諭
- ◎谷口由美(生野こども園主任保育教諭)

退職 (3月31日付)

- ◎菊地幸雄 (理事兼総務部長)
- ◎清水和雄 (監査委員会事務局局長兼固定資産評価審査委員会書記)
- ◎掃部收 (市民文化部生涯学習・中央文化公園ゾーン担当部長)
- ◎田畑基 (教育委員会次長兼埋蔵文化財センター館長)
- ◎藤岡千恵子 (教育委員会子ども育成課参事兼大蔵子ども園長)
- ◎岡田文字 (教育委員会子ども育成課参事兼東河子ども園長)
- ◎小山博文 (都市環境部環境課クリーンセンター山東事業所副所長)
- ◎石田裕美 (教育委員会子ども育成課参事兼生野子ども園長)
- ◎藤岡文江 (健康福祉部社会福祉課参事)
- ◎山田明日香 (健康福祉部地域医療・健康課上席主査)
- ◎福原宏明 (都市環境部環境課上席主査)
- ◎小山早希 (教育委員会子ども育成課大蔵子ども園主任保育教諭)
- ◎山田奈津美 (健康福祉部高年福祉課主事)
- ◎山田愛 (教育委員会子ども育成課山口子ども園保育教諭)
- ◎足立結花 (健康福祉部地域医療・健康課主事)

《再任用期間の満了》

- ◎藤岡治良 (総務部総務課法制執務指導員)
- ◎尾崎登 (朝来支所地域振興課地域振興指導員)
- ◎藤原貴美夫 (山東支所地域振興課上席主査)
- ◎住吉茂樹 (市民文化部生涯学習課和田山図書館上席主査)
- ◎中野はるみ (市民文化部人権推進課生野交流館長)
- ◎小西憲彦 (都市環境部環境課クリーンセンター和田山事業所主査)
- ◎澤瀉節子 (教育委員会学校給食センター調理員)
- ◎小島公明 (生野支所地域振興課地域振興指導員)
- ◎木村義博 (都市環境部環境課クリーンセンター和田山事業所技能員)

《人事交流期間の満了》

- ◎多田伸一 (市長公室次長・戦略広報マネージャー)
- ◎山中清正 (都市環境部都市開発課長)
- ◎篠宮正 (教育委員会文化財課長)



市の組織の一部を改編しました

国が進めている下水道事業の公営企業会計適用に伴う水道事業との共通事務化や、課の統合等による組織の効率的な運営に向けて、次のとおり組織を改編しました。

これによって、市の組織は15部33課(平成29年度は15部35課)となりました。

① 課の統合・移転

◎これまで、総合政策課とあさご暮らし応援課で行ってきた地方創生にかかる事業を、一体的、かつ、効果的な事業展開を図るため、2課を統合し、課の名称を総合政策課としました。

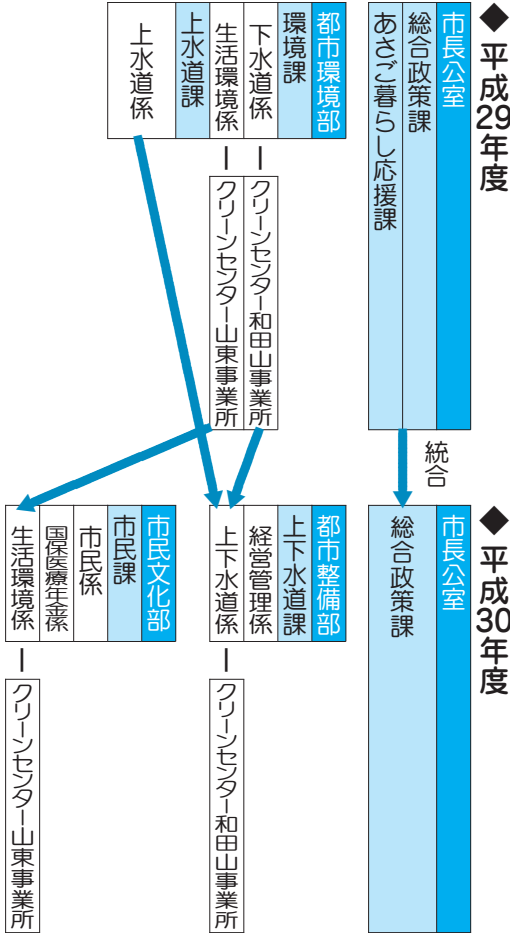
◎また、多岐にわたる文化財行政の総合的な推進や次代を担う文化財専門員の育成等の実施に向けて、人材を集中し機動的で効率的な体制強化を図るため、文化財課を埋蔵文化財センターへ移転しました。

② 課・係の廃止と新設

◎下水道事業の公営企業会計適用を見据え、水道事業との共通事務化を図るため、下水道事業と生活環境事業を所管する環境課と水道事業を所管する上水道課を廃止。水道事業と下水道事業を所管する上下水道課を新設し、経営管理を統括する経営管理係と、上下水道事業を統括する上下水道係を設置しました。

③ 事務の移管と部名の変更

◎環境課の廃止に伴って、環境課が所管していた生活環境事務は、市民文化部市民課に移管しました。生活環境事務が市民文化部へ移管することに伴い、都市環境部を都市整備部に変更しました。



まちづくり 功績者表彰

朝来市の名声を高め、市民に勇気や感動を与えたとして、「朝来市まちづくり功績者表彰」を、3月28日、8人の皆さんへ贈りました。(小・中・高校生の学年は受賞時)



◆スポーツ賞

- ◎丸山美穂さん
(南但消防本部・寺谷区)
- ◇第6回全国消防職員剣道大会
女子個人戦「第3位」
藤原立さん

◎文化賞

- ◇和山特別支援学校高等部2年・養父市
FIDチャンピオンリーグ
オープン部の部「第4位」
能心郁さん
(大蔵小学校3年・西土田区)
- ◇文部科学大臣旗第17回全日本
少年少女空手道選手権大会
小学3年生形の部「第5位」

◆文化賞

- ◎山本恭平さん
(和山特別支援学校高等部2年・早田区)
- ◇第13回みんなのアート展
「兵庫県市長会長賞」
中里未夢さん
(和山中学校3年・比治区)
- ◇社会を明るくする運動作文コンテスト
「兵庫県推進委員会委員長(県知事賞)」
中村怜さん
(和山中学校3年・土田区)
- ◇平成29年度中学生の税についての作文
「国税庁長官賞」
渡辺妃万里さん
(大蔵小学校4年・東谷区)
- ◇第63回青少年読書感想文
兵庫県コンクール「県知事賞」
岡本武大さん
(大蔵小学校3年・東谷区)
- ◇新春「えと」書道展
「毎日新聞社賞」

おめでとう ございます

兵庫県こうのとり賞・くすのき賞

こうのとり豊かな美しい兵庫の実現に貢献している個人に贈られる「こうのとり賞」、この豊かな地域社会づくりに貢献している団体に贈られる「くすのき賞」、朝来市から、次の皆さんが受賞されました。(3月4日付)

【こうのとり賞】



藤岡 靖子さん
(諏訪区)

昭和59年からいずみ会会員として地区の老人会や健康教室に入り、旬の地元野菜を使用した料理や生活習慣病予防や健康づくりを意識した食事づくりを普及されてきたほか、保育所や子育て学習センターでの食育活動を実施し、多世代にわたる活動を展開されてきました。平成23年には市と連携して行事食・伝承料理の掘り起こしに取り組み、市民への食文化の普及と継承に貢献、いずみ会役員として研修会の企画や組織運営にも尽力されています。

【くすのき賞】

朝来お手玉の会



平成15年から、地域のデイサービスを訪問、銭太鼓や寸劇、南京玉すだれなどを利用者に披露されています。また、老人会や福祉施設等では、お手玉を主に参加者とのコミュニケーションを図るなど、対象者にあつた遊びを取り入れ、人と人のぬくもり、笑うことの大切さを広められています。

朝来市いずみ会 朝来支部



平成23年の設立以来、栄養バランス・減塩などをテーマに朝来地域で講習会を開き、地域住民の交流や独居者の共食機会を提供しています。また、市内こども園で生活リズムや朝ごはんの大切さを啓発、子どもや子育て世代へ望ましい食生活などの定着を図るための食育を推進されています。

朝来市老人クラブ 連合会生野支部



平成17年度の朝来市合併前から、県立生野高校の生徒が手作りをした菓子を独居老人に配布する同行訪問を毎年実施しています。また、毎月、高齢者施設の訪問を実施し、会話・散歩ボランティアや拭き布づくりなどを通じて、高齢者支援を長期にわたり行っています。



エピソードを
お待ちしております!

こころ旅

NHK-B S プレミアムで放送予定の、「こころ旅(2018春の旅)」。俳優・火野正平さんが相棒・チャリオ(自転車)と日本全国を走ります。

「2018年春の旅」では、3月26日、沖縄県をスタート。鹿児島、熊本、長崎と九州を北上し、山口、島根、鳥取と日本海側を巡り、美濃国・岐阜を目指します。

◆**お手紙を募集しています** 番組では、皆さんからのお手紙で旅のルートを決するため、市(町・村)内の「忘れられない場所、風景」にまつわる手紙を募集しています。

◆**兵庫県の放送予定** 6月18日(月)～22日(金)

◆**応募期限** 5月14日(月) 必着

◆**応募内容** 住所、氏名、電話番号、性別、年齢、思い出の場所、風景にまつわるエピソード

◆**応募方法(詳しくは番組ホームページでご確認ください)**

番組ホームページ <http://www4.nhk.or.jp/kokorotabi/>
ファクス 03(3465)1327

郵送 〒150-8001 NHK「こころ旅」係

◆**問い合わせ先** NHKふれあいセンター

☎0570(066)066 または ☎050(3786)5000

春の催しでかけてみませんか

☆春のIKUNO お散歩マルシェ

4月8日(日) 午前10時～午後3時

◆**会場** 生野クラブ、口銀谷銀山町ミュージアムセンター(口銀谷) スイーツ・雑貨の販売、手づくり小物ワークショップ ほか

◆**問い合わせ先** 生野マルシェ ☎090(7752)7182(黒田)

☆神子畑桜まつり 4月14日(土) 午前10時～午後2時

◆**会場** 神子畑選鉱場前広場(神子畑)

バザー、パネル展示 ほか ライトアップも実施(4月上旬～)

◆**問い合わせ先** あさご観光協会 ☎(677)1165(朝来支所内)

☆生野銀山へいくろう祭り 4月15日(日) 午前10時～午後3時

◆**会場** 史跡 生野銀山(小野)

トロッコ力自慢選手権、「わんこボン」早食い大会 ほか

◆**問い合わせ先** 生野支所地域振興課 ☎(679)2240
生野町観光協会 ☎(679)2222

☆朝来市「わだやま竹田」お城まつり

4月22日(日) 午前9時～午後3時30分

◆**会場** 竹田まちなか

チャンバラ合戦 戦国中～EPISODE 3/決戦! 応仁の乱～
武者行列、屋台パレード、各種ステージイベント、屋台村 など

◆**問い合わせ先** 和田山地域振興課 ☎(672)6137

☆白井大町藤公園

◆**開園時期** 4月下旬～5月中旬(開花の状況によって前後します)
午前9時～午後6時(最終入園時間午後5時30分)

◆**入園料** 中学生以上500円(小学生以下無料)
詳しい情報はホームページで(ライトアップも開催予定)
<http://www.oomachi.info/>

◆**問い合わせ先** 白井大町藤公園 ☎(670)1636(開園時のみ)

あさごフォトコンテスト2017 入賞作品展を開催中です

朝来市を広くPRするため、市では、朝来市内全域の魅力をテーマとした、「あさごフォトコンテスト」を実施しました。

「写真の部」と、今回から新しく作品を募集した「ウェブデータの部」の2つの部門で、県内外の151人からあわせて251点の応募がありました。

審査の結果、写真の部で最優秀にあたる市長賞には、前川敏夫さん(大阪府池田市)の「緑色の里に藤色を求めて」が、ウェブデータの部の最優秀賞には、小山亮介さん(北真弓区)の「真弓バイオマス施設工場夜景」が、また、18歳以下を対象にした、U-18賞には、服部加奈さん(大阪市)の「じゃんぷ!!!」が入賞しました。

各部門の優秀作品は、次のとおり「入賞作品展」で紹介しています。

【写真の部】

◆道の駅 但馬のまほろば(大月)

◎会期 4月9日(月)まで・午前8時30分～午後8時

◆旧木村酒造場 E N (竹田)

◎会期 4月11日(水)～23日(月)・午前9時～午後5時

◆山城の郷(殿)

◎会期 4月25日(水)～5月7日(月)・午前9時～午後5時

【ウェブデータの部】

朝来市ポータルサイト「あさぶら」で公開中

<http://www.asabura.jp/>

【問い合わせ先】 観光交流課 ☎(672)4003



写真の部 朝来市長賞
「緑色の里に藤色を求めて」
前川敏夫さん



ウェブデータの部 最優秀賞
「真弓バイオマス施設工場夜景」
小山亮介さん



ウェブデータの部 U-18賞
「じゃんぷ!!!」 服部加奈さん

中皮腫や肺がんなど 石綿による疾病の補償・救済について

中皮腫や肺がんなどを発症し、それが労働者として石綿ばく露作業に従事していたことが原因であると認められた場合には、労災保険法に基づく各種の労災保険給付や石綿救済法に基づく特別遺族給付金が支給されます。

中皮腫などでお亡くなりになった人が過去に石綿業務に従事していた場合には、労災保険給付等の支給対象となる可能性があります。

まずは、お気軽に最寄りの労働局・労働基準監督署にご相談ください。制度のご案内は厚生労働省ホームページでもご覧いただけます。

◆問い合わせ先

兵庫労働局労災補償課 ☎078(367)9155



4～6月は狂犬病予防注射月間です 狂犬病予防注射を受けさせましょう

■問い合わせ先 市民課 ☎(672)6120

4～6月は狂犬病予防注射月間です。室内犬や猟犬であっても、生後91日以上経過した全ての飼い犬は、生涯に一度の登録と年に1回狂犬病予防注射を受けさせることが、狂犬病予防法で飼い主に義務付けられています。

飼い犬の体調の良い日に、できるだけ動物病院で狂犬病予防注射を受けさせてください。なお、次のとおり集合注射を予定していますので、ご利用ください。詳しい場所や時間については、隣保回覧や市ホームページをご覧ください。

| | | | |
|------|----------|-------|---------------|
| 生野地域 | 4月25日(水) | 和田山地域 | 5月8日(火)・9日(水) |
| 朝来地域 | 4月26日(木) | 山東地域 | 5月10日(木) |



※すでに犬の登録を行っている飼い主には、個別に通知します。

※登録手続きをまだ行っていない人は、お問い合わせください。また、犬の死亡、飼い主や住所の変更など登録内容に変更がある場合は届け出が必要です。

飼い主の皆さんへ「マナーを守りきちんと飼育しましょう」

◎放し飼いはやめて、散歩のときもリードをつけましょう。

◎フンを持ち帰ることは、飼い主の義務です。

きちんと捨ててください。

平成30年度 養父市・朝来市共同実施 手話奉仕員養成講座「入門課程」

■申し込み・問い合わせ先 養父市社会福祉課 ☎(662)3162 FAX(662)2601

手話で日常会話を行うのに必要な単語や手話表現技術を習得し、手話奉仕員として活動することを目的に、養父・朝来市が共同で実施する、平成30年度 手話奉仕員養成講座「入門講座」の受講生を募集しています。



- ◆開催日時 5月15日～10月16日までの毎週火曜日
午後7時30分～8時30分(8月14日、9月18日は除く・全21回)
- ◆会場 養父市公民館展示室(養父市八鹿町八鹿)
- ◆対象・定員 養父・朝来市内に在住・在勤・在学(高校生以上)する人・20人
- ◆受講料 無料(別途テキストが必要)
- ◆応募期限 5月7日(月)

4月から土・日に パスポートの申請と受取ができます

4月から兵庫県内の旅券事務所(出張所・窓口)で、土・日曜日にパスポート(旅券)の申請と交付業務を行います。それに伴い、月・火曜日を閉所としています。

- ◆4月からの受付曜日 水曜日～日曜日
(月・火・祝祭日(土・日を除く)と年末年始(12/29～1/3)は閉所)

平成30年4月1日 朝来市犯罪被害者等支援条例を施行しました

■問い合わせ先 防災安全課 ☎(672)6112

市は、犯罪被害に遭われた人やそのご家族・ご遺族が、平穏な生活を取り戻せるよう、「朝来市犯罪被害者等支援条例」(平成30年4月1日施行)に基づき、警察署や支援団体、関係機関と連携し、総合的な支援を行います。



犯罪被害者等が抱える問題

犯罪被害者やその家族の多くは、犯罪そのものから受けた生命・身体・財産上の直接的な被害だけでなく、二次的被害といわれる精神的なショックや不安などに長く苦しむことも少なくありません。

【犯罪被害とは】

人の生命、または、身体を害する罪に当たる行為によって、死亡、または、全治1か月以上の傷害を負うことをいいます。
※故意による被害であることとし、交通事故や労災事故などは対象外です。

【犯罪被害者等とは】

犯罪によって害を被った人と、その家族(遺族)で、犯罪行為が行われた時に市民であった人をいいます。

主な支援内容

◎相談と情報の提供

犯罪被害者等が直面している問題について相談に応じ、必要な情報の提供や助言を行います。

◎見舞金の支給

犯罪被害を受けたことによる経済的な負担の軽減を図るため、見舞金を支給します。

◎住居確保の支援

犯罪被害を受けたことで、これまでの住居に住み続けることが困難になった場合に、転居費用や賃貸住宅家賃の一部助成を行います。

◎日常生活の支援

犯罪被害を受けたことで、日常生活に困難をきたす場合に、家事や介護ヘルパーの派遣、お子さんの一時保育に要した費用の一部助成を行います。

◎広報と啓発

犯罪被害者等に対する支援の大切さなどについて、広く理解を深めるよう広報・啓発活動を行います。

※見舞金の支給、住居確保の支援、日常生活の支援は、警察に犯罪被害を届け出ており、一定の要件を満たした人が対象となります。また、条例施行前(平成30年3月31日以前)の犯罪被害については申請することができません。

◆取扱時間

兵庫県旅券事務所 本所(神戸)、尼崎・姫路出張所

午前9時～午後4時30分(木曜日は交付のみ午後6時30分まで)

但馬空港窓口 午前9時15分～正午、午後1時～3時

◆その他 毎月第3土曜日とその翌日の日曜日に申請する場合は、住民票が必要です。

◆問い合わせ先 兵庫県旅券事務所

本所 ☎078(222)8700 姫路 ☎079(224)3410

尼崎 ☎06(6428)7600 但馬 ☎0796(26)1511

第1号被保険者(65歳以上)の皆さん 介護保険料が変わります

■問い合わせ先 高年福祉課 ☎(672)6124

朝来市の第1号被保険者(65歳以上)の介護保険料は、3年ごとに見直しを行っており、このたび第7期(平成30～32年度)介護保険料について、次のとおり改定しました。

第7期の保険料基準月額、国の制度改正によって第1号被保険者が納める負担割合が介護給付費の22%から23%に引き上げられたことや、介護給付費が介護保険施設の整備に伴い増加が見込まれるなどの理由から、第6期の介護保険料から基準月額で880円の値上げとなり、6,580円となります。

皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

◆朝来市の第1号被保険者(65歳以上)の第7期介護保険料(単位:円)

| 所得段階 | 対象者 | 保険料率 | 月額保険料 | 年額保険料 |
|-------|---|--------------|--------|---------|
| 第1段階 | 生活保護を受給している人 | 基準額
×0.45 | 2,961 | 35,532 |
| | 世帯全員が
老齢福祉年金を受給している人 | | | |
| 第2段階 | 前年の合計所得金額+課税対象となる年金収入額が80万円以下の人 | 基準額
×0.70 | 4,606 | 55,272 |
| | 世帯に本人が
前年の合計所得金額+課税対象となる年金収入額が80万円を超え120万円以下の人 | | | |
| 第3段階 | 前年の合計所得金額+課税対象となる年金収入額が120万円を超える人 | 基準額
×0.75 | 4,935 | 59,220 |
| | 世帯に本人が
前年の合計所得金額+課税対象となる年金収入額が80万円以下の人 | | | |
| 第4段階 | 前年の合計所得金額+課税対象となる年金収入額が80万円以下の人 | 基準額
×0.90 | 5,922 | 71,064 |
| | 世帯に本人が
前年の合計所得金額+課税対象となる年金収入額が80万円を超える人 | | | |
| 第5段階 | 前年の合計所得金額+課税対象となる年金収入額が80万円を超える人 | 基準額 | 6,580 | 78,960 |
| | 世帯に本人が
前年の合計所得金額+課税対象となる年金収入額が80万円以下の人 | | | |
| 第6段階 | 前年の合計所得金額が120万円未満の人 | 基準額
×1.20 | 7,896 | 94,752 |
| | 本人が
前年の合計所得金額が120万円以上200万円未満の人 | | | |
| 第7段階 | 前年の合計所得金額が200万円以上300万円未満の人 | 基準額
×1.30 | 8,554 | 102,648 |
| | 本人が
前年の合計所得金額が200万円以上300万円未満の人 | | | |
| 第8段階 | 前年の合計所得金額が300万円以上400万円未満の人 | 基準額
×1.50 | 9,870 | 118,440 |
| | 本人が
前年の合計所得金額が300万円以上400万円未満の人 | | | |
| 第9段階 | 前年の合計所得金額が400万円以上の人 | 基準額
×1.70 | 11,186 | 134,232 |
| | 本人が
前年の合計所得金額が400万円以上の人 | | | |
| 第10段階 | 前年の合計所得金額が400万円以上の人 | 基準額
×1.75 | 11,515 | 138,180 |

※合計所得金額…実際の「収入」から、「必要経費の相当額」を差し引いた金額です。

障害のある人に対する自動車税の減免申請 平成30年度 臨時受付のお知らせ

- ◆日時 5月10日(木)
午前9時30分～正午、午後1時～4時30分
- ◆場所 兵庫県和田山庁舎101号会議室(東谷)
※減免要件、減免申請に必要な書類等は、お問い合わせください。
- ◆問い合わせ先
豊岡県税事務所課税第1課 ☎0796(26)3628

後期高齢者医療制度 平成30・31年度の保険料率を決定しました

■問い合わせ先

市民課国保医療年金係 ☎(672)6120(直通)
兵庫県後期高齢者医療広域連合 ☎078(326)2021(コールセンター)

後期高齢者医療制度の保険料を決める基準である保険料率(均等割額と所得割率)は2年ごとに見直します。

◆兵庫県後期高齢者医療広域連合の保険料率

| | 所得割率 | 均等割額 | 賦課限度額 |
|-----------|--------|---------|-------|
| 平成30・31年度 | 10.17% | 48,855円 | 62万円 |
| 平成28・29年度 | 10.17% | 48,297円 | 57万円 |

◆兵庫県の平成30・31年度保険料の計算方法

年間の保険料は被保険者一人ひとりが等しく負担する「均等割額」と前年の所得に応じて負担する「所得割額」を合計します。

$$\text{均等割額} + \left(\frac{\text{総所得金額等(注) - 33万円}}{\text{所得割率}10.17\%} \right) = \text{保険料額(年額)} \quad (\text{上限}62\text{万円})$$

(注)総所得金額等とは収入額から次の控除額を引いた金額です。[公的年金等控除額、給与所得控除額、必要経費。ただし、所得控除額(社会保険料控除額、扶養控除額等)は含みません]

◆保険料額の通知について

個人ごとの保険料額は7月中旬頃に送付する保険料額決定通知書でお知らせします。

◆所得の低い人の軽減(平成30年度)

世帯(世帯主と世帯内の被保険者)の平成29年中の総所得金額等が一定の金額以下の人、均等割額が軽減されます。

| 総所得金額等(被保険者+世帯主)が
次の基準額以下の世帯 | 軽減割合
(軽減後均等割額:年額) |
|---|----------------------|
| 基礎控除額(33万円) 世帯内の被保険者全員の各所得(公的年金等控除額を80万円として計算)が0円 | 9割(注1)(4,885円) |
| 上記以外 | 8.5割(注1)(7,328円) |
| 基礎控除額(33万円)+27.5万円(注2)×被保険者数 | 5割(24,427円) |
| 基礎控除額(33万円)+50万円(注3)×被保険者数 | 2割(39,084円) |

(注1)本来は7割軽減ですが、特例措置で9割、または、8.5割軽減となります。

(注2)平成29年度の27万円から拡充されました。

(注3)平成29年度の49万円から拡充されました。

※65歳以上の公的年金受給者は、総所得金額等から年金所得の範囲内で最大15万円を控除し、軽減判定します。

※所得割額の軽減特例措置は、平成29年度は2割軽減でしたが、制度の見直しで、平成30年度は廃止されました。

◆被扶養者だった人の軽減

制度に加入する前日に、会社の健康保険などの被用者保険の被扶養者だった人は、所得割額はかからず、均等割額が軽減特例措置によって平成29年度は7割軽減されましたが、制度の見直しで平成30年度は5割軽減され、年額24,427円となります。

なお、国民健康保険・国民健康保険組合に加入していた人は対象となりません。

※均等割額の軽減(9割軽減、8.5割軽減)に該当する人は、それぞれの軽減割合が適用されます。

家族・地域で健康づくりに取り組もう
「平成30年度健康づくりポイント事業」参加者募集

市は、市民一人ひとりの健康づくりを推進し、健康的な生活習慣を市民自ら継続的に実践できるよう、「健康づくりポイント事業」を実施しています。

運動の実践や健診受診、健康教室など、健康づくりに関する事業へ参加するとポイントを貯めることができ、貯めたポイントを市内こども園や小・中学校、地域自治協議会等へ寄附したり、市内運動施設等の利用助成券、指定ごみ袋へ交換したりすることができます。

◆参加対象 18歳以上で市内に在住・在勤する人

◆申し込み方法

参加を希望する場合は、「参加申込書」と「アンケート」に必要事項を記入のうえ、「参加申込窓口」へ提出してください。申込書の確認後、「実践手帳」をお渡します。

※平成28・29年度の参加者は、30年度まで継続参加です。年度ごとの申し込みは不要です。

◆参加申込窓口

- ◎地域医療・健康課(朝来市保健センター)
- ◎本庁・各支所地域振興課、生涯学習課
- ◎市内の地域自治協議会

【お知らせ!!】平成30年度から・・・

- ①スポーツ活動がポイント対象に追加
- ②地域自治協議会の健康づくり活動への寄附を追加

こころの悩み、ひとりで抱えていませんか?
こころの悩みに専門医や心理士が応じます お気軽にご相談ください

●こんなことはありませんか?

- ◇自分自身に悩みがある、イライラする、わけもなく涙が出る
- ◇職場や家庭の人間関係で疲れてしまった
- ◇眠れない、あるいは眠っても寝た気がしない
- ◇こもりがちになる、不登校、仕事に行けない・・・など

●朝来市のこころのケア相談

| 開催日(曜日) | 場 所 | 相談員 |
|----------|------------|-----|
| 4月24日(火) | 朝来市保健センター | 医師 |
| 5月9日(水) | 朝来市保健センター | 心理士 |
| 5月28日(月) | 朝来市保健センター | 医師 |
| 6月19日(火) | 山東老人福祉センター | 医師 |
| 7月13日(金) | 朝来市保健センター | 心理士 |

※朝来市ホームページにも日程を掲載しています。

◎申し込み・問い合わせ先 地域医療・健康課 ☎(672)5269

●兵庫県朝来健康福祉事務所のこころのケア相談

| 開催日(曜日) | 場 所 | 相談員 |
|----------|-----------|-----|
| 5月16日(水) | 朝来健康福祉事務所 | 心理士 |
| 7月18日(水) | 朝来健康福祉事務所 | 心理士 |

◎申し込み・問い合わせ先 朝来健康福祉事務所地域保健課 ☎(672)0555

いずれの相談も・・・

▶相談は無料で、秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。▶事前に電話で予約をお願いします。▶日程は7月までの予定です。今後の予定は広報等に順次掲載します。



健康カレンダー

4/16～5/15

| 月 | 日 | 曜 | 内 容 | 場 所 |
|----|----|---|----------------------------|----------------------|
| 4月 | 17 | 火 | 8か月児健診 | 朝来市保健センター |
| | 18 | 水 | 離乳食教室 | 朝来市保健センター |
| | 20 | 金 | 育児相談・すまいるひろば | 朝来市保健センター |
| | 24 | 火 | ぱくぱく離乳食教室
こころのケア相談(要予約) | 朝来市保健センター |
| 5月 | 8 | 火 | 献血 | 東河地区・糸井地区・大蔵地区 各市民会館 |
| | 9 | 水 | こころのケア相談(要予約) | 朝来市保健センター |
| | 10 | 木 | 1歳6か月児健診 | 朝来市保健センター |
| | 11 | 金 | 3歳児健診 | 朝来市保健センター |

※乳幼児健診については、いずれも該当児に個別通知します。

地域包括支援センターの

高齢者の財産や権利を守ります「成年後見制度」



認知症等によって、高齢者のお金の管理が、心配になることはありませんか? 成年後見制度とは、判断能力が不十分な状態となった本人に代わり、財産の管理や生活に関することを法律的に支援する仕組みです。

認知症、精神障害、知的障害などによって、判断能力が不十分な人が利用する制度です。本人に代わって、財産管理や日常生活での契約行為やサービスの手配を行う等生活を支援する制度です。

成年後見制度で後見人等が支援する内容は、大きく次の2通りです。

| 成年後見人等が支援する具体例 | |
|----------------|---|
| 財産の管理に関すること | ◎銀行などの預貯金の管理
◎不動産などの財産管理、処分など
◎収入や支出に関わる各種手続き、支払い(年金、保険、公共料金、税金、債務など) |
| 生活や健康管理に関すること | ◎介護・福祉サービスの利用手続き
◎医療・福祉施設の入退所の契約や費用の支払い |

例えば・・・こんなとき後見人が支援してくれます。

- ①認知症の父が、知らない間に悪質商法にだまされたとき
- ②寝たきりの母の年金が、家族に勝手に使われているとき
- ③医療や介護サービスを受けたいが、認知症が進行し手続きできなくなったとき

このようなことについての「不安」を「安心」に変えてくれる制度が、成年後見制度です。

成年後見制度については、家庭裁判所に申し立てを行い、手続きをしますが、地域包括支援センターで、制度の説明・相談ができますので、お気軽にお問い合わせください。

■問い合わせ先 朝来市地域包括支援センター(和田山・山東・朝来地域) ☎(672)6125
生野地域包括支援センター(生野地域) ☎(670)5202



健康コーナー

■問い合わせ先
地域医療・健康課
☎ 672 - 5269 (朝来市保健センター)

食と健康を楽しもう 健康づくりを一緒に始めませんか？

平成30年度 朝来市いずみ会リーダー養成講座受講生募集
～食と健康づくり講座～

バランスのとれた食事は健康の基本です。食生活と生活習慣病の関係や身の回りにある食に関する話、調理実習を交えながら楽しく学べます。また、学んだことを地域に広める活動にも取り組み、健康づくりの輪を広げましょう。

※どなたでも参加できます(性別・年齢は問いません)

◆日程 5月～平成31年3月(おおむね月1回 計12回)

◆開講日 5月15日(火) 午前9時30分から

◆会場 朝来市保健センター(法興寺)

◆内容・定員 「栄養・食生活を中心とした、健康づくりについての講話と実習」・20人(先着順)

◆料金 実習材料費・テキスト代等実費(毎回300円程度)

◆申し込み 4月27日(金)までに地域医療・健康課へお電話ください。

※「食や健康に興味がある」「食の知識を身に付けたい」皆さんのご参加をお待ちしております。

※講座の詳しい日時・カリキュラム等は、朝来市ホームページに掲載しています。こちらもぜひご覧ください。

しっかり食べよう朝ごはん 毎食、野菜たっぷり塩分控えめ 第2次朝来市食育推進計画(健康あさご21)

市は、第2次朝来市健康増進計画・食育推進計画(健康あさご21)を策定し、計画に基づいて、食を通じた健康づくりを進めています。食に関する知識を深め、楽しみながら健康的な食生活や健康づくりを実践しましょう。

早寝・早起き・朝ごはんでは生活リズムを整えよう

新年度がスタートし、生活環境が変わるこの時期。新しい環境に慣れて元気に過ごすために、「早寝・早起き・朝ごはん」で生活リズムを整えていきましょう。

◎早寝

しっかり睡眠をとることで、体の疲れを癒やし、心のバランスを保つことができます。

◎早起き

朝は一日の出発点です。朝の光を浴びることで体内時計がリセットされ、休息モードから活動モードへ切り替わります。

◎朝ごはん

朝ごはんを食べることは、体にプラスになることがいっぱいです。

- ◇睡眠中に下がった体温が上昇し、体が活動的に。
- ◇血糖値が上がり、脳にエネルギーが届いて頭がすっきり。
- ◇朝ごはんをしっかり噛んで食べることで、脳もすっきり。
- ◇胃腸が活発になり、便秘解消に。

朝来市ではホームページに、食と栄養に関する情報を掲載しています。こちらもぜひご覧ください。

朝来市ホームページ(<http://www.city.asago.hyogo.jp/>)

トップページ → 市民のみなさまへ → **健康** 食と栄養

または **朝来市 食と栄養** **検索**

野外での作業やレジャー時にご注意を！ ～ダニにかまれてうつる病気が増加しています～

県内では近年、春から秋にかけて日本紅斑熱の患者が増加傾向で、マダニにかまれたと推定される感染地も拡大傾向にあります。

ダニが媒介する感染症(日本紅斑熱、ツツガムシ病、重症熱性血小板減少症候群など)は、近年、日本の各地で報告されています。

ダニ類にかまれて感染した後に起こる主な症状は、発熱や発疹などですが、重症化し死に至ることもあるので注意が必要です。特に、重症熱性血小板減少症候群(SFTS)にかかっても、対症療法のみで今のところ有効な治療法がありません。

これらの病気を引き起こす原因となるダニ類は、春から秋にかけて活動が活発になりますので、これからの季節、注意と対策が重要です。

◆ダニ類の生息場所 野生動物(シカやイノシシ、野ウサギなど)が出没する環境に多く生息し、また、民家の裏庭や裏山、畑、あぜ道等にも生息しています。

《予防の第一はダニ類にかまれないこと》

身を守る服装を 野外では、首、腕、足など肌の露出を少なく

- ◇山林、草むら、ヤブ、畑などに入る時は、長袖、長ズボン、手袋、長靴を着用する
- ◇首にはタオルを巻くか、ハイネックのシャツを着る
- ◇シャツの袖口は軍手など手袋の中に、裾はズボンの中に入れる
- ◇ズボンの裾は、靴下の中や長靴の中に入れる

身を守る方法を知っておく

- ◇屋外で休憩する時は、草むらなどに直接座らない
- ◇ダニ類の付着をある程度減らすことができる市販の忌避剤(虫よけ剤)を衣服に散布することも有効
- ◇帰宅後は、上着や作業着を家の中に持ち込まず、すぐに洗濯する
- ◇帰宅後は、シャワーや入浴をしてダニが付いていないか確認する

もしダニ類にかまれたら

無理に引き抜こうとせず、皮膚科などの医療機関で処置をしてもらいましょう。

ダニ類は、人や動物に取りつくと、数日以上長時間にわたり吸血し、ダニを引き抜いたつもりでも、ダニの一部が皮膚内に残ってしまうこともあります。かまれた後、数週間程度は発熱など体調の変化に注意して、症状が認められた場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

★次のホームページもご覧ください(参考)

「マダニ対策 今できること」(国立感染症研究所ホームページ)

「マダニに注意！重症熱性血小板減少症候群

(SFTS)について」(朝来市ホームページ)

詳しくは…

地域医療・健康課 ☎(672)5269

兵庫県朝来健康福祉事務所地域保健課 ☎(672)6867



フタトゲチマダニ

国立感染症研究所ホームページから

こんなことあるでー! あったでー!

イベント情報、お便りなど、明るい話題をお気軽にお寄せください。



市民のひろば

秘書広報課 ●Tel:672-6113 ●Mail:hishokouhou@city.asago.lg.jp

朝来市ウインドアンサンブル「第14回定期演奏会」を開催します

第14回定期演奏会では、日本人作曲家特集と銘打ち、第1部では吹奏楽ファンに人気の高い「マゼラン未知なる大陸への挑戦」、「大阪俗謡による幻想曲」の吹奏楽オリジナル曲、第2部では原曲からのアレンジの妙を楽しんでいただけるような曲を中心にお送りします。また今回は特別企画としてご希望の方と一緒に演奏するコーナーを設けております。

休日の午後のひととき、吹奏楽の爽やかな音色を多数の市民の方々にお楽しみいただければと思います。

- ◆日時 4月30日(月) 振替休日 午後2時 開演
- ◆会場 朝来市和田山ジュピターホール(玉置)・入場無料
- ◆曲目 「五月の風」「マゼランの未知なる大陸への挑戦」「ネクスト・エンジェルズ」「PIANO!PIANO!PIANO!」
みんなで一緒に演奏しよう!「アフリカン・シンフォニー」ほか
- ◆問い合わせ先 ☎090(3947)0188 (団長・的場)
メール toru.matoba@nifty.com
Facebook <http://www.facebook.com/asagowind>

和田山美術協会 10周年記念展

和田山美術協会は、3月2日から4日までの期間、「和田山美術協会 10周年記念展」を開催しました。

同協会は、昭和55年に結成された和田山美術クラブを引き継いで平成21年に発足。毎年、数回の作品展を開催するなどの活動を続けています。

今回の記念展では、毎年この時期に行われている「サムホール展」にあわせて、会員28人がサムホールサイズ(22.7cm×15.8cm)の作品を2点ずつ出品したほか、10周年を記念して会員の皆さんが自選した6号(長辺41cm)以上の大きさの作品、約80点が展示されました。



レティシア Laëtitiaの ぺちゃくちゃ話や~!

第7話 即物観 vs 自然観

「フランスには四季がありますか」とよく聞かれます。フランス人としてその質問にはビックリします。「日本と同じように春夏秋冬がありますよ」と返事しますが、それは正しいようで違います。

あるかどうかではなく、四季に対する態度が違います。フランス人は文句を言うのが好きで、季節ごとに文句があります。春は「花粉がすぎ」、夏は「暑すぎ」、秋は「雨が降りすぎ」、冬は「寒すぎ」というのをそれぞれの時期によく聞きます。

日本では四季それぞれに気分が盛り上がりますね。春には桃や桜の花、秋には紅葉を見に行きます。こういった体験をすることだけではなく、正式な手紙を書く時にも、礼儀の一部である季語を使わないといけないというルールがあります。

フランス人より日本人は美的感覚がありますね…。

(秘書広報課国際交流員 ルヌブ・レティシア)

春夏秋冬

あさぶら

あさご市ポータルサイト
ASAGO CITY PORTAL SITE ASABURA

今月の朝来
イチオシの話題



日本遺産の歴史をあのキャラで…!! コスプレバスツアー実施!
【撮影地】口銀谷銀山町ミュージアムセンター (口銀谷)

高校生が考える観光プランを競う「観光甲子園」で、生野高校が銅賞を受賞した、『日本遺産を巡るコスプレバスツアー』が、3月21日、全但バス株式会社との協力で実際のツアーとして実現しました。参加者は、口銀谷周辺の観光施設や生野銀山を巡り、終始和やかな雰囲気の中で撮影を楽しんでいました。

<http://www.asabura.jp/> 検索 あさぶら 朝来市

あなたはまちの未来 ASAGOING なひと

No.28 漆工芸家

あずま ひでお
東 日出夫さん(金浦区)



【プロフィール】 昭和25年(1950)東京・深川生まれ。画家を志していた父親の影響で、ものづくりに関心を持ち、25歳で神奈川県伝統工芸である鎌倉彫の老舗に入門。木彫や漆塗りの技術の習得とともに、「工房でたたき込まれ習得した」ことに加え独自に努力し、数年で多くの賞を受けるようになるなど才能を開花。独立した現在では、銀座や六本木のミシュラン三つ星店からも器の注文を受けるなど、人気の漆工芸家として活躍中です。

【朝来への移住】 60歳を機に、活動拠点であった神奈川県逗子市から、福島県会津若松市への移住を計画するも東日本大震災の影響で断念。代わりとなる場所として夜久野高原の古民家を探し出し、平成25年6月に移住。「この地域では、かつて京都で使われる漆器作りが盛んだったそうで、また、『地元で育てた漆を使い、竹田で家具を作って嫁入り道具とした』とも聞きます。自宅の天井と梁に漆が塗られているなど、偶然見つけた場所ではありますが、深い縁を感じています。」

【金浦で暮らして】 「地域の皆さんが活性化に取り組まれていて、『いいところに来られた』と思っています。自分でもできることをと、定期的に漆塗りの教室なども開いています。」また、この春まで県立大学大学院で、但馬の芸術祭を研究したほか、一昨年から金沢で工芸家を目指す若手の指導にあたるなど、ますます活躍の場を広げています。

暮らしの情報コーナー

No.101 「お試し」「1回だけ」のつもりが定期購入だった!!

事例

スマートフォンで筋肉増強のサプリメントが500円で購入できるという広告を見て申し込み、商品を受け取った。最近になって、再び同じ商品が届き、今度は6,000円以上になるとの請求書が入っていた。事業者に電話したところ、5回購入が条件の定期購入だと言われた。画面の下の方にそのような説明が書かれていたようだが、申し込みの際は気付かなかった。(60歳代、男性)

ホームページ等の広告を見て、健康食品等を低価格で購入できると思って申し込んだが、実際には数か月間の定期購入が条件となっていたという相談が寄せられています。定期購入の契約条件によっては途中での解約ができなかったり、解約しようと事業者に連絡しても、電話がつながらなかったりする場合も多くあります。商品を購入する前に、特に最終確認画面で定期購入が条件になっていないか、中途解約や返品はできるのかなどの契約内容をしっかりと確認することが大切です。困ったときは、お早めに消費生活センターにご相談ください。

■不審に思ったとき、困ったときには…消費生活相談

市消費生活センター ☎672-6121(市民課内)
消費者ホットライン ☎188(いやや)

編集後記

▼新年度をむかえました。平成30年度も広報を担当させていただきました。

▼振り返ってみると、平成29年度もあつという間だったように感じます。そのなかで、広報を通して最も印象に残っていますのは、やはり「銀の馬車道・鉾石の道」の日本遺産への認定です。▼認定前からさまざまな取り組みが展開され、盛り上がりを見せていました。4月の認定からは、記念式典をはじめ、多くの行事などが繰り広げられてきました。▼さらに、この日本遺産の要となる、史跡生野銀山では、超スーパードアアイドル「GINZAN BOYZ」がデビューし、全国的に注目を集めています。▼広報では、それら日本遺産に関連する、さまざまな話題をお知らせさせていただきました。今年度は、朝来市をはじめ、沿線市町の見どころなども紹介できればと考えています。▼もちろん、それだけに限らず、多彩な情報を提供できればと考えておりますので、皆さまの変わらぬご支援、よろしくお願いたします。



◎



あさこいひと便り

朝来市地域おこし協力隊
「あさこいひと」のメンバーが
毎月交代で執筆します！

【4月号】与布土マーケット「このゆびとまれ」&新年度の抱負 《今月の担当》3期生3人



3月17日、高齢者活力創造センター（旧・与布土小学校）周辺を会場に開かれた、与布土マーケット「このゆびとまれ」に、地域おこし協力隊員も参加しました。各隊員のこれからの思いとともに紹介します。

なかいえ たかし 中家 宜嗣（粟鹿地域自治協議会）

先日の「このゆびとまれ」で、粟鹿の中家は音響&DJで参加でした！
初体験の娘を抱っこしながらのDJ（笑）スカ&オールディーズのちソウル時々ハウス…と異常気象のような選曲になってしまいました。。同じテナ内では、青森の伝統工芸「こぎん刺し」のアクセサリー等（青森出身の妻が作りました）の販売もさせていただき、家族全員で楽しみました！
そして30年度は…活動エリアである粟鹿の皆さまをはじめ朝来のみなさまが、あっと驚くような事を仕掛けていきたいと思っています！
引き続きよろしくお願いたします！



かなまる しんじろう 金丸 真次郎（農林振興課）

農林振興課で有害鳥獣対策をしています、金丸です。
与布土マーケットでは、堀之内隊員と、子どもたちに、但馬地域の自然や生態系と有害鳥獣対策の必要性を、射的を通じて学んでもらうという企画を行いました。休む暇もないくらい盛況で、楽しんでもらえて良かったです。子どもたちが自然の大切さを考えてくれるきっかけになればなあと思っています。
今年度は、このような活動とともに、鹿の角等を使い、ものづくりにも挑戦しようと準備しています。シェードランプ、アクセサリー、バッグ、財布、等々、アイデアは尽きません！！
どこまで技術が追いつくかわかりませんが、自分の納得のいくものを作ろうと思っています。



ほりのうち ともひろ 堀之内 智裕（いくの地域自治協議会）

生野地域で活動中の堀之内です。昨年の4月に着任してはや1年がたちました。
これまでの生活から環境が大きく変わり、初めてのことばかりでしたが、地域の方々に支えられ楽しく過ごすことができました。また活動を進めていく中で地域活性とは何かを考えた1年でした。
今年度は、引き続き地元農産物加工グループの支援を通じた地域の活性化と、任期後の自立に向けたチャレンジをしていきます。先日の与布土マーケットでは射的のコーナーを金丸隊員と担当しましたが、これからも、他の協力隊員との連携も増やしていきたいと思っています。肩の力を抜きつつ、楽しみながら頑張ります！



朝来市のシティプロモーションは、まちに関わる「あなた」が主役です。
モノや文化、自然や景観はもちろん、ここに暮らし、まちを愛し、現在進行形でまちのために活動している、市民一人ひとりが何よりも魅力です。
「あなた」が主役となり、まちの魅力を届けていける、そんなシティプロモーションをめざしています。



この広報紙は、自然環境を考えて、FSC®認証紙、植物インキを使用しています。